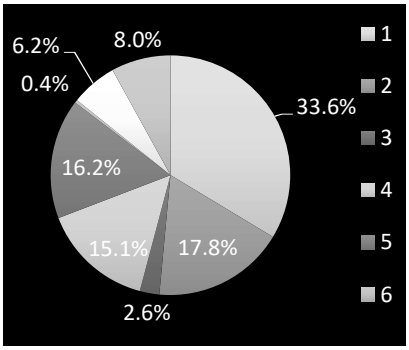
北海道

再生可能エネルギー供給状況

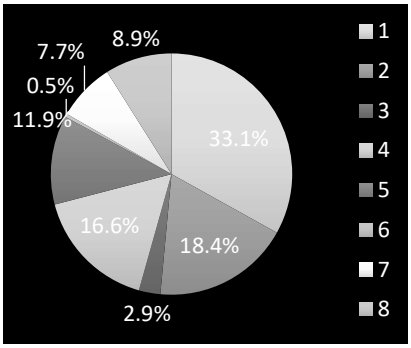
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	12,810TJ	13	40	46	33.6%
○	2 風力発電	6,799TJ	3	13	23	17.8%
	3 地熱発電	1,004TJ	6	6	9	2.6%
○	4 小水力発電	5,753TJ	7	28	40	15.1%
○	5 バイオマス発電	6,161TJ	4	14	40	16.2%
	6 太陽熱利用	154TJ	40	47	47	0.4%
	7 地熱利用	2,370TJ	2	16	30	6.2%
	8.バイオマス熱利用	3,055TJ	2	10	33	8.0%
	合計（供給量）	38,104TJ	2			
	再生可能エネルギー自給率			8.76%	再エネ自給率ランク	36
	食料自給率			178.2%	食料自給率ランク	2
	供給密度(TJ/km^2)			0.486	供給密度ランク	47
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			434,722TJ		
	区域面積			78,364km2		

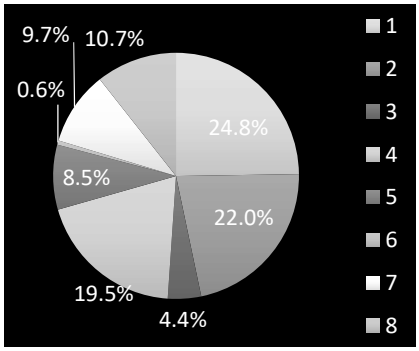
2017.3　38,104TJ 対前年比　111.5%



2016.3　34,167TJ　対前年比　119.1%



2015.3　28,676TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫前郡苫前町	404.5%	1	江別市	8.784	☆1	斜里郡小清水町	5124.2%
☆2	有珠郡壮瞥町	209.1%	2	檜山郡江差町	5.693	☆2	斜里郡清里町	5074.7%
☆3	檜山郡上ノ国町	192.8%	3	室蘭市	5.103	☆3	河西郡更別村	4685.2%
☆4	磯谷郡蘭越町	188.7%	4	苫小牧市	4.182	☆4	網走郡大空町	3350.1%
☆5	天塩郡幌延町	185.0%	5	寿都郡寿都町	3.705	☆5	河東郡士幌町	3085.8%
☆6	勇払郡むかわ町	161.5%	6	虻田郡ニセコ町	3.601	☆6	河西郡中札内村	2446.9%
☆7	虻田郡ニセコ町	152.1%	7	有珠郡壮瞥町	3.340	☆7	中川郡豊頃町	2349.9%
☆8	寿都郡寿都町	135.4%	8	茅部郡森町	3.192	☆8	石狩郡新篠津村	2185.5%
9	茅部郡森町	97.6%	9	上川郡東神楽町	2.853	☆9	雨竜郡北竜町	2054.5%
10	網走郡津別町	90.1%	10	稚内市	2.756	☆10	斜里郡斜里町	2046.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

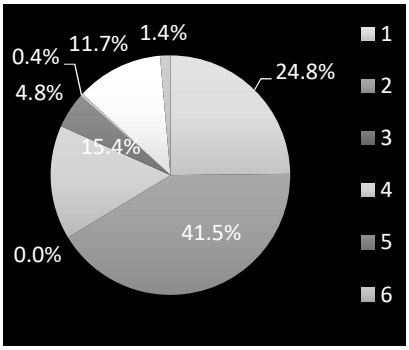
青森県

再生可能エネルギー供給状況

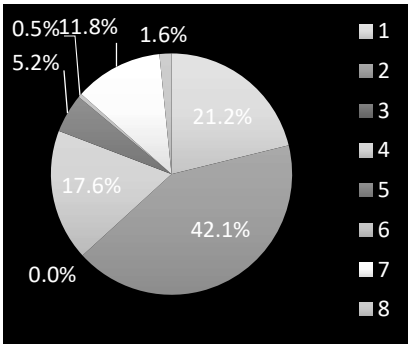
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	4,922TJ	34	34	40	24.8%
◎	2 風力発電	8,228TJ	1	2	1	41.5%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	3,056TJ	16	20	24	15.4%
	5 バイオマス発電	948TJ	33	31	38	4.8%
	6 太陽熱利用	84TJ	46	46	44	0.4%
○	7 地熱利用	2,321TJ	3	2	2	11.7%
	8.バイオマス熱利用	278TJ	32	29	36	1.4%
	合計(供給量)	19,836TJ	22			
	再生可能エネルギー自給率			19.18%	再エネ自給率ランク	16
	食料自給率			111.1%	食料自給率ランク	4
	供給密度(TJ/km^2)			2.066	供給密度ランク	30
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			103,661TJ		
	区域面積			9,599km2		

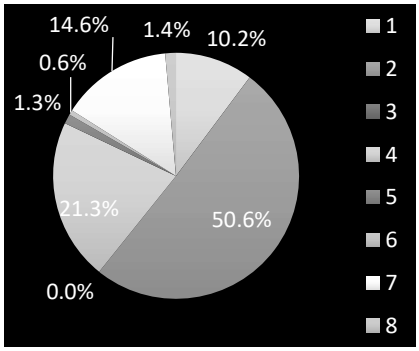
2017.3　19,836TJ 対前年比　114.3%



2016.3　17,360TJ　対前年比　120.9%



2015.3　14,361TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下北郡東通村	556.3%	1	三沢市	3.803	☆1	つがる市	555.9%
☆2	上北郡六ケ所村	374.4%	2	八戸市	3.195	☆2	東津軽郡蓬田村	511.0%
☆3	西津軽郡深浦町	230.1%	3	西津軽郡深浦町	3.137	☆3	東津軽郡平内町	446.4%
☆4	上北郡野辺地町	122.8%	4	青森市	2.495	☆4	北津軽郡中泊町	436.6%
5	上北郡横浜町	93.8%	5	平川市	2.446	☆5	上北郡横浜町	344.7%
6	下北郡大間町	92.0%	6	南津軽郡田舎館村	2.161	☆6	三戸郡新郷村	314.8%
7	上北郡六戸町	59.5%	7	南津軽郡藤崎町	1.830	☆7	北津軽郡鶴田町	309.7%
8	平川市	39.3%	8	五所川原市	1.429	☆8	北津軽郡板柳町	280.1%
9	西津軽郡鰺ケ沢町	38.4%	9	十和田市	1.210	☆9	南津軽郡田舎館村	264.4%
10	上北郡七戸町	38.1%	10	弘前市	1.022	☆10	西津軽郡鰺ケ沢町	248.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

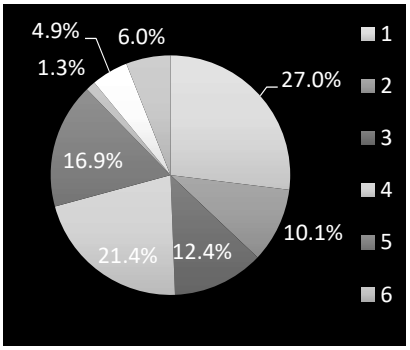
岩手県

再生可能エネルギー供給状況

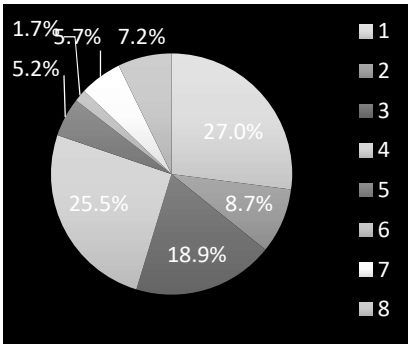
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	4,683TJ	35	32	43	27.0%
○	2 風力発電	1,750TJ	10	8	20	10.1%
○	3 地熱発電	2,147TJ	4	3	4	12.4%
◎	4 小水力発電	3,709TJ	11	13	30	21.4%
○	5 バイオマス発電	2,942TJ	10	5	25	16.9%
	6 太陽熱利用	231TJ	38	31	43	1.3%
	7 地熱利用	858TJ	10	6	22	4.9%
	8.バイオマス熱利用	1,043TJ	13	4	22	6.0%
	合計（供給量）	17,362TJ	25			
	再生可能エネルギー自給率			20.58%	再エネ自給率ランク	13
	食料自給率			96.4%	食料自給率ランク	6
	供給密度(TJ/km^2)			1.135	供給密度ランク	44
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			84,394TJ		
	区域面積			15,298km2		

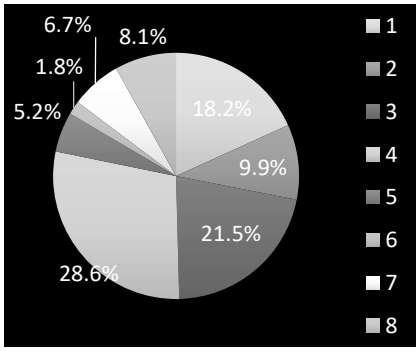
2017.3　17,362TJ 対前年比　119.9%



2016.3　14,481TJ　対前年比　112.3%



2015.3　12,893TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	九戸郡野田村	412.1%	1	九戸郡野田村	10.842	☆1	胆沢郡金ケ崎町	302.9%
☆2	岩手郡雫石町	202.2%	2	紫波郡矢巾町	5.883	☆2	下閉伊郡普代村	251.8%
☆3	二戸郡一戸町	166.4%	3	二戸郡一戸町	5.275	☆3	和賀郡西和賀町	241.8%
☆4	岩手郡葛巻町	153.7%	4	岩手郡雫石町	3.949	☆4	岩手郡雫石町	236.3%
5	下閉伊郡岩泉町	99.2%	5	上閉伊郡大槌町	2.115	☆5	岩手郡葛巻町	232.9%
6	八幡平市	91.8%	6	八幡平市	1.655	☆6	九戸郡九戸村	216.2%
7	上閉伊郡大槌町	67.3%	7	釜石市	1.584	☆7	八幡平市	211.8%
8	遠野市	39.2%	8	盛岡市	1.432	☆8	奥州市	175.3%
9	気仙郡住田町	37.2%	9	胆沢郡金ケ崎町	1.396	☆9	紫波郡紫波町	172.1%
10	宮古市	29.1%	10	岩手郡葛巻町	1.257	☆10	西磐井郡平泉町	165.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

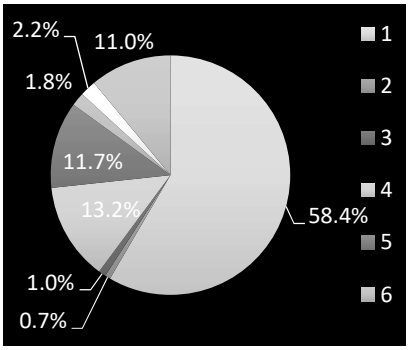
宮城県

再生可能エネルギー供給状況

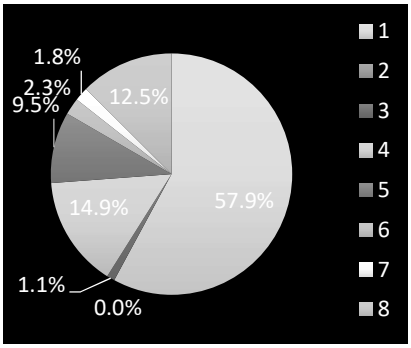
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	8,560TJ	22	29	31	58.4%
	2 風力発電	109TJ	31	33	32	0.7%
	3 地熱発電	144TJ	7	8	7	1.0%
○	4 小水力発電	1,928TJ	25	27	29	13.2%
○	5 バイオマス発電	1,716TJ	21	19	21	11.7%
	6 太陽熱利用	267TJ	36	38	37	1.8%
	7 地熱利用	318TJ	21	26	26	2.2%
○	8.バイオマス熱利用	1,615TJ	9	5	11	11.0%
	合計(供給量)	14,658TJ	29			
	再生可能エネルギー自給率			10.12%	再エネ自給率ランク	33
	食料自給率			67.3%	食料自給率ランク	12
	供給密度(TJ/km^2)			2.012	供給密度ランク	33
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			144,975TJ		
	区域面積			7,285km2		

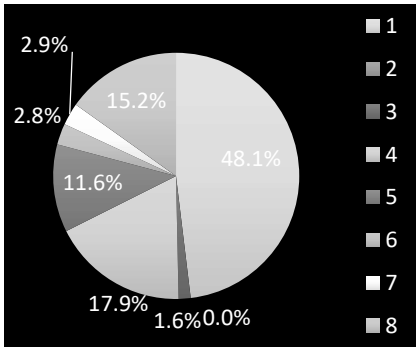
2017.3　14,658TJ 対前年比　113.8%



2016.3　12,883TJ　対前年比　121.1%



2015.3　10,637TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	刈田郡七ケ宿町	238.5%	1	岩沼市	8.161	☆1	加美郡色麻町	426.3%
2	刈田郡蔵王町	94.5%	2	多賀城市	7.316	☆2	牡鹿郡女川町	324.0%
3	黒川郡大郷町	50.3%	3	塩竈市	6.736	☆3	遠田郡美里町	275.5%
4	伊具郡丸森町	44.8%	4	仙台市	5.345	☆4	登米市	273.7%
5	黒川郡大衡村	38.6%	5	宮城郡七ケ浜町	4.646	☆5	栗原市	272.7%
6	白石市	35.7%	6	刈田郡蔵王町	4.253	☆6	黒川郡大郷町	268.5%
7	加美郡色麻町	29.0%	7	名取市	3.529	☆7	加美郡加美町	264.3%
8	栗原市	27.3%	8	亘理郡亘理町	3.028	☆8	遠田郡涌谷町	233.9%
9	亘理郡山元町	25.9%	9	石巻市	2.851	☆9	黒川郡大衡村	228.1%
10	岩沼市	21.4%	10	東松島市	2.696	☆10	刈田郡七ケ宿町	183.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

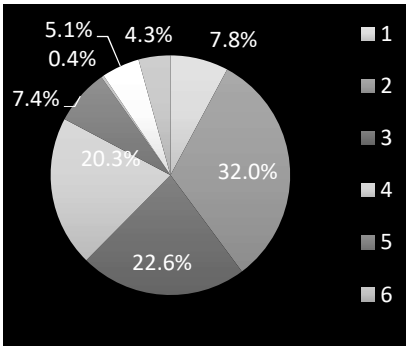
秋田県

再生可能エネルギー供給状況

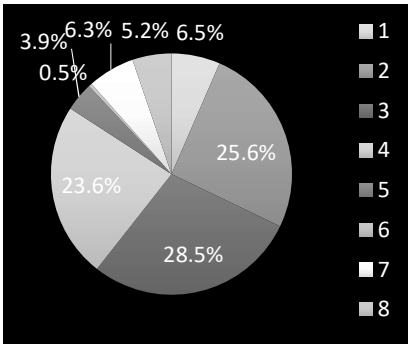
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
	1 太陽光発電	1,766TJ	47	43	47	7.8%
◎	2 風力発電	7,201TJ	2	1	2	32.0%
◎	3 地熱発電	5,079TJ	2	2	2	22.6%
◎	4 小水力発電	4,580TJ	9	3	17	20.3%
	5 バイオマス発電	1,677TJ	23	8	33	7.4%
	6 太陽熱利用	86TJ	45	42	46	0.4%
	7 地熱利用	1,149TJ	8	3	11	5.1%
	8.バイオマス熱利用	967TJ	15	3	18	4.3%
	合計（供給量）	22,505TJ	18			
	再生可能エネルギー自給率			31.04%	再エネ自給率ランク	2
	食料自給率			180.3%	食料自給率ランク	1
	供給密度(TJ/km^2)			1.936	供給密度ランク	34
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			72,506TJ		
	区域面積			11,627km2		

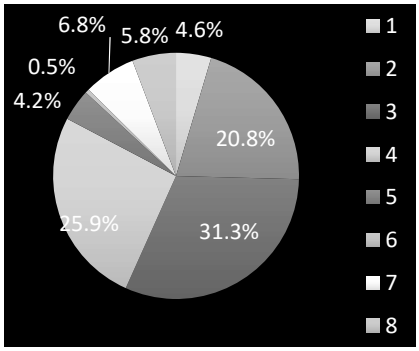
2017.3　22,505TJ 対前年比　122.0%



2016.3　18,454TJ　対前年比　110.2%



2015.3　16,742TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	鹿角市	250.5%	1	鹿角市	7.327	☆1	南秋田郡大潟村	6596.6%
☆2	にかほ市	105.9%	2	にかほ市	6.223	☆2	仙北郡美郷町	471.9%
3	山本郡三種町	78.0%	3	男鹿市	5.421	☆3	山本郡三種町	431.7%
4	仙北市	66.2%	4	能代市	4.516	☆4	南秋田郡井川町	384.8%
5	湯沢市	65.0%	5	潟上市	4.078	☆5	山本郡八峰町	347.2%
6	由利本荘市	63.9%	6	秋田市	3.569	☆6	大仙市	331.0%
7	男鹿市	59.7%	7	山本郡三種町	2.863	☆7	雄勝郡羽後町	320.9%
8	雄勝郡東成瀬村	44.8%	8	由利本荘市	2.646	☆8	山本郡藤里町	265.9%
9	能代市	43.9%	9	湯沢市	2.468	☆9	南秋田郡五城目町	256.5%
10	北秋田市	30.5%	10	仙北市	1.233	☆10	横手市	256.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

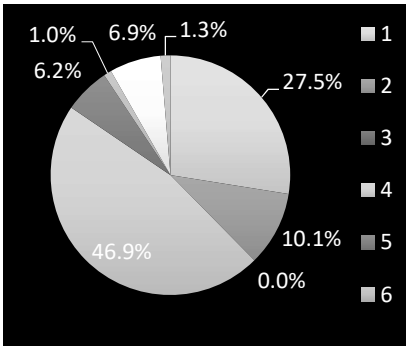
山形県

再生可能エネルギー供給状況

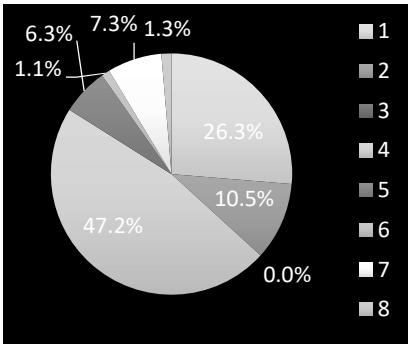
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	1,915TJ	45	41	45	27.5%
○	2 風力発電	704TJ	19	17	25	10.1%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	3,266TJ	14	11	22	46.9%
	5 バイオマス発電	431TJ	41	39	44	6.2%
	6 太陽熱利用	71TJ	47	44	45	1.0%
	7 地熱利用	484TJ	16	11	25	6.9%
	8.バイオマス熱利用	92TJ	43	43	46	1.3%
	合計（供給量）	6,962TJ	43			
	再生可能エネルギー自給率			9.92%	再エネ自給率ランク	34
	食料自給率			131.0%	食料自給率ランク	3
	供給密度(TJ/km^2)			0.745	供給密度ランク	46
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			70,135TJ		
	区域面積			9,342km2		

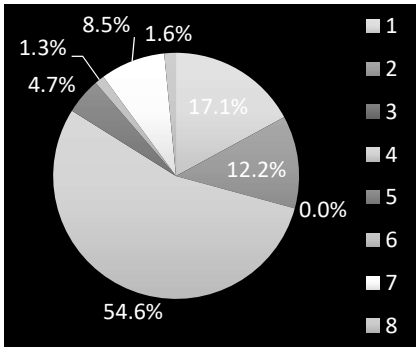
2017.3　6,962TJ　対前年比　101.9%



2016.3　6,832TJ　対前年比　116.2%



2015.3　5,881TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西村山郡西川町	205.8%	1	酒田市	2.605	☆1	最上郡鮭川村	561.9%
☆2	最上郡大蔵村	101.6%	2	飽海郡遊佐町	2.350	☆2	東田川郡三川町	466.1%
3	西村山郡朝日町	95.7%	3	西村山郡朝日町	1.623	☆3	東置賜郡川西町	456.1%
4	飽海郡遊佐町	71.9%	4	西村山郡西川町	1.477	☆4	東田川郡庄内町	417.1%
5	最上郡最上町	26.1%	5	天童市	1.398	☆5	最上郡戸沢村	386.0%
6	酒田市	22.4%	6	鶴岡市	1.236	☆6	西置賜郡飯豊町	364.7%
7	鶴岡市	20.3%	7	山形市	1.109	☆7	尾花沢市	355.8%
8	東置賜郡高畠町	16.7%	8	東置賜郡高畠町	1.013	☆8	最上郡金山町	347.3%
9	村山市	12.9%	9	最上郡大蔵村	0.873	☆9	最上郡大蔵村	335.1%
10	東田川郡庄内町	12.0%	10	村山市	0.784	☆10	最上郡舟形町	329.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

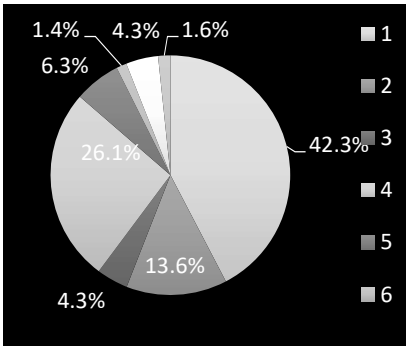
福島県

再生可能エネルギー供給状況

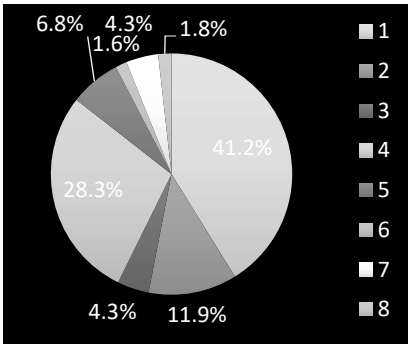
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	10,078TJ	21	23	36	42.3%
○	2 風力発電	3,237TJ	5	5	11	13.6%
	3 地熱発電	1,019TJ	5	5	5	4.3%
◎	4 小水力発電	6,222TJ	6	10	15	26.1%
	5 バイオマス発電	1,490TJ	24	20	37	6.3%
	6 太陽熱利用	332TJ	33	33	39	1.4%
	7 地熱利用	1,035TJ	9	8	17	4.3%
	8.バイオマス熱利用	391TJ	26	28	37	1.6%
	合計(供給量)	23,804TJ	15			
	再生可能エネルギー自給率			18.80%	再エネ自給率ランク	18
	食料自給率			69.5%	食料自給率ランク	10
	供給密度(TJ/km^2)			1.738	供給密度ランク	38
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			126,746TJ		
	区域面積			13,699km2		

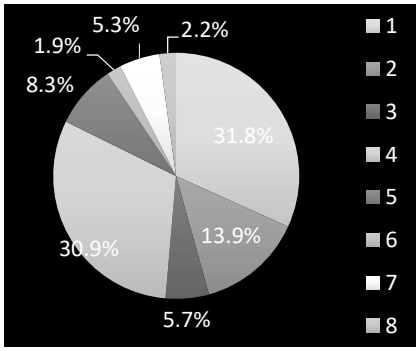
2017.3　23,804TJ 対前年比　108.2%



2016.3　22,005TJ　対前年比　122.9%



2015.3　17,907TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	河沼郡柳津町	473.9%	1	西白河郡矢吹町	9.336	☆1	河沼郡湯川村	582.1%
☆2	南会津郡下郷町	295.9%	2	岩瀬郡鏡石町	6.136	☆2	河沼郡会津坂下町	323.4%
☆3	双葉郡川内村	145.0%	3	河沼郡柳津町	5.844	☆3	耶麻郡猪苗代町	295.9%
☆4	田村市	105.8%	4	石川郡浅川町	5.627	☆4	大沼郡会津美里町	289.4%
5	石川郡浅川町	76.9%	5	田村市	4.397	☆5	岩瀬郡天栄村	256.6%
6	石川郡古殿町	63.5%	6	郡山市	4.026	☆6	大沼郡昭和村	251.3%
7	安達郡大玉村	59.8%	7	会津若松市	3.919	☆7	耶麻郡磐梯町	229.5%
8	西白河郡矢吹町	55.5%	8	南会津郡下郷町	3.649	☆8	喜多方市	229.2%
9	岩瀬郡天栄村	51.4%	9	白河市	3.555	☆9	西白河郡中島村	214.5%
10	大沼郡昭和村	37.9%	10	伊達郡桑折町	3.403	☆10	西白河郡泉崎村	205.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

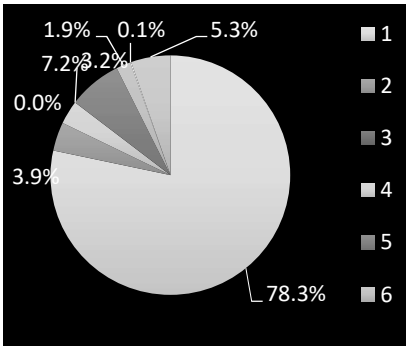
茨城県

再生可能エネルギー供給状況

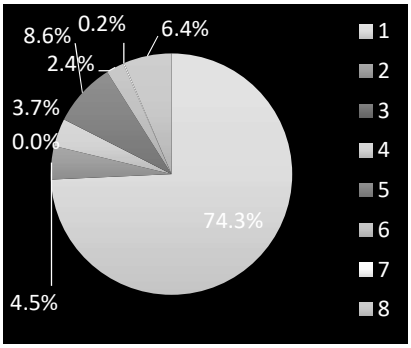
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	28,093TJ	1	5	3	78.3%
	2 風力発電	1,389TJ	14	21	12	3.9%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	1,136TJ	33	34	32	3.2%
	5 バイオマス発電	2,597TJ	14	16	11	7.2%
	6 太陽熱利用	698TJ	19	29	17	1.9%
	7 地熱利用	47TJ	38	38	39	0.1%
	8.バイオマス熱利用	1,912TJ	6	6	6	5.3%
	合計（供給量）	35,872TJ	3			
	再生可能エネルギー自給率			18.53%	再エネ自給率ランク	19
	食料自給率			68.1%	食料自給率ランク	11
	供給密度(TJ/km^2)			6.080	供給密度ランク	5
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			193,618TJ		
	区域面積			5,900km2		

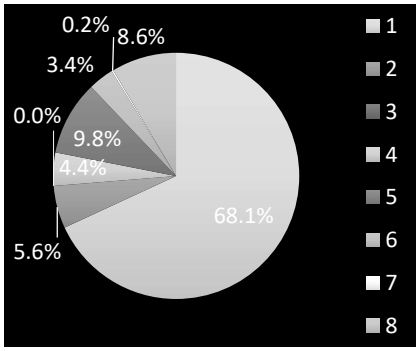
2017.3　35,872TJ 対前年比　120.0%



2016.3　29,894TJ　対前年比　134.6%



2015.3　22,208TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	神栖市	67.2%	1	神栖市	34.820	☆1	稲敷郡河内町	419.1%
2	行方市	58.6%	2	ひたちなか市	11.546	☆2	鉾田市	282.2%
3	桜川市	49.7%	3	鹿嶋市	11.466	☆3	稲敷市	251.1%
4	北茨城市	48.3%	4	水戸市	11.395	☆4	行方市	238.8%
5	久慈郡大子町	47.2%	5	牛久市	9.838	☆5	結城郡八千代町	230.9%
6	稲敷市	44.8%	6	潮来市	9.422	☆6	北茨城市	183.3%
7	鉾田市	39.5%	7	守谷市	9.144	☆7	東茨城郡茨城町	174.7%
8	常陸太田市	39.4%	8	稲敷郡阿見町	8.656	☆8	猿島郡五霞町	128.0%
9	小美玉市	37.2%	9	稲敷郡美浦村	8.459	☆9	筑西市	124.9%
10	東茨城郡茨城町	34.2%	10	土浦市	8.238	☆10	神栖市	124.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

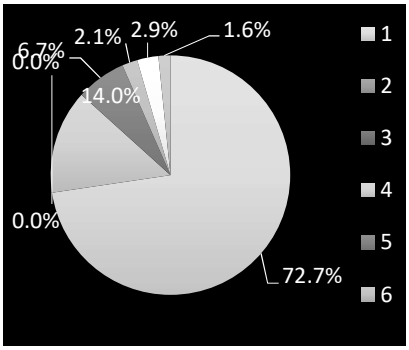
栃木県

再生可能エネルギー供給状況

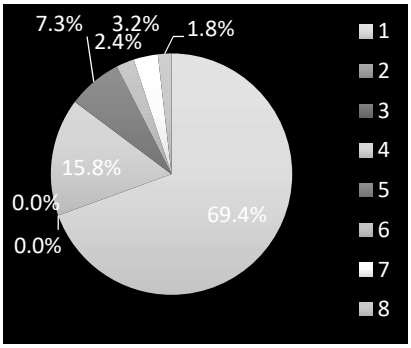
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	18,943TJ	7	1	10	72.7%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	3,662TJ	12	19	12	14.0%
	5 バイオマス発電	1,755TJ	19	15	18	6.7%
	6 太陽熱利用	544TJ	26	26	28	2.1%
	7 地熱利用	746TJ	12	12	8	2.9%
	8.バイオマス熱利用	423TJ	23	24	26	1.6%
	合計(供給量)	26,072TJ	12			
	再生可能エネルギー自給率			21.02%	再エネ自給率ランク	11
	食料自給率			65.3%	食料自給率ランク	13
	供給密度(TJ/km^2)			4.051	供給密度ランク	15
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			124,002TJ		
	区域面積			6,437km2		

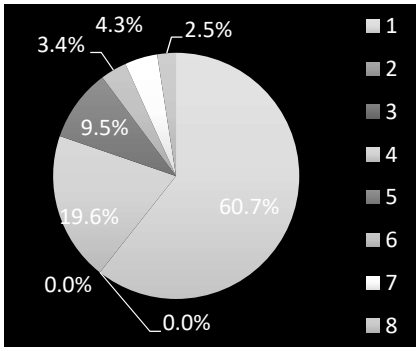
2017.3　26,072TJ 対前年比　112.5%



2016.3　23,179TJ　対前年比　134.7%



2015.3　17,214TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	那須郡那珂川町	117.2%	1	足利市	7.480	☆1	芳賀郡芳賀町	305.2%
2	那須烏山市	72.8%	2	下都賀郡壬生町	6.995	☆2	塩谷郡塩谷町	265.0%
3	塩谷郡塩谷町	64.4%	3	宇都宮市	6.561	☆3	那須郡那須町	218.0%
4	日光市	64.1%	4	下都賀郡野木町	6.496	☆4	大田原市	195.3%
5	那須郡那須町	62.9%	5	栃木市	6.297	☆5	芳賀郡市貝町	190.9%
6	那須塩原市	46.0%	6	佐野市	6.278	☆6	塩谷郡高根沢町	178.6%
7	芳賀郡市貝町	31.9%	7	下野市	6.208	☆7	さくら市	150.9%
8	佐野市	31.1%	8	小山市	6.133	☆8	那須郡那珂川町	146.9%
9	芳賀郡益子町	25.9%	9	芳賀郡芳賀町	5.878	☆9	那須烏山市	131.5%
10	大田原市	23.8%	10	那須塩原市	5.820	☆10	那須塩原市	110.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

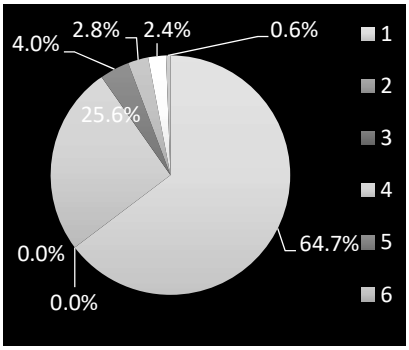
群馬県

再生可能エネルギー供給状況

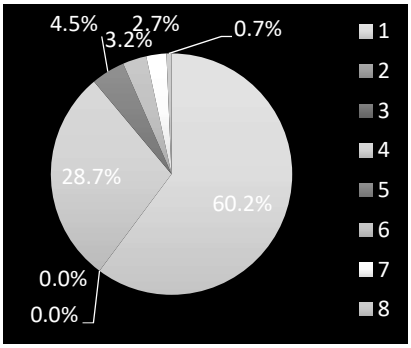
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	17,270TJ	8	4	12	64.7%
	2 風力発電	3TJ	38	38	38	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	6,822TJ	4	6	3	25.6%
	5 バイオマス発電	1,069TJ	30	30	30	4.0%
	6 太陽熱利用	738TJ	16	17	18	2.8%
	7 地熱利用	636TJ	14	15	10	2.4%
	8.バイオマス熱利用	157TJ	36	42	38	0.6%
	合計(供給量)	26,694TJ	10			
	再生可能エネルギー自給率			23.10%	再エネ自給率ランク	5
	食料自給率			30.0%	食料自給率ランク	31
	供給密度(TJ/km^2)			4.186	供給密度ランク	12
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			115,556TJ		
	区域面積			6,377km2		

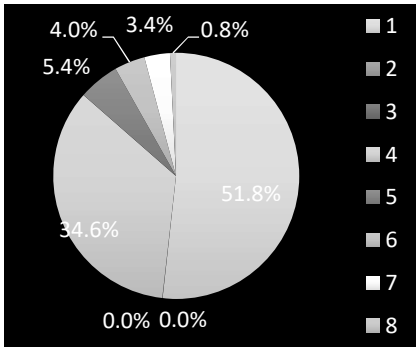
2017.3　26,694TJ 対前年比　113.8%



2016.3　23,448TJ　対前年比　120.6%



2015.3　19,441TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	利根郡片品村	456.0%	1	邑楽郡大泉町	14.998	☆1	吾妻郡嬬恋村	559.3%
☆2	吾妻郡高山村	244.5%	2	太田市	14.784	☆2	邑楽郡板倉町	208.9%
☆3	吾妻郡嬬恋村	172.7%	3	前橋市	14.601	☆3	利根郡昭和村	204.2%
☆4	吾妻郡中之条町	124.7%	4	伊勢崎市	14.483	☆4	吾妻郡長野原町	195.0%
☆5	吾妻郡長野原町	108.9%	5	邑楽郡邑楽町	9.160	☆5	利根郡川場村	125.5%
☆6	吾妻郡東吾妻町	104.4%	6	館林市	8.471	☆6	利根郡片品村	111.2%
7	利根郡みなかみ町	74.9%	7	邑楽郡明和町	7.630	7	邑楽郡千代田町	90.2%
8	利根郡昭和村	64.3%	8	邑楽郡千代田町	7.505	8	邑楽郡明和町	85.2%
9	多野郡神流町	32.5%	9	北群馬郡吉岡町	7.273	9	吾妻郡東吾妻町	81.0%
10	邑楽郡千代田町	32.1%	10	佐波郡玉村町	7.128	10	邑楽郡邑楽町	72.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

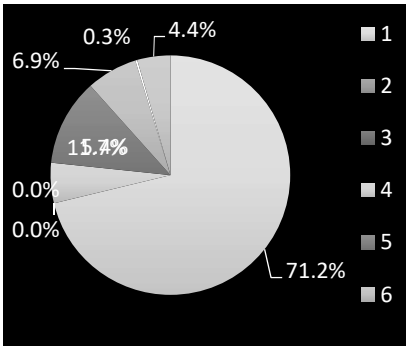
埼玉県

再生可能エネルギー供給状況

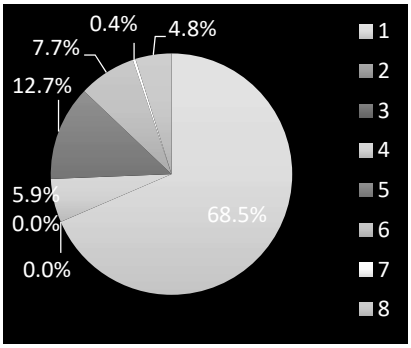
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	15,524TJ	10	37	5	71.2%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	1,180TJ	32	40	25	5.4%
○	5 バイオマス発電	2,556TJ	15	38	6	11.7%
	6 太陽熱利用	1,503TJ	3	28	5	6.9%
	7 地熱利用	60TJ	34	41	33	0.3%
	8.バイオマス熱利用	970TJ	14	32	10	4.4%
	合計（供給量）	21,793TJ	19			
	再生可能エネルギー自給率			5.59%	再エネ自給率ランク	43
	食料自給率			9.6%	食料自給率ランク	44
	供給密度(TJ/km^2)			5.726	供給密度ランク	6
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			389,526TJ		
	区域面積			3,806km2		

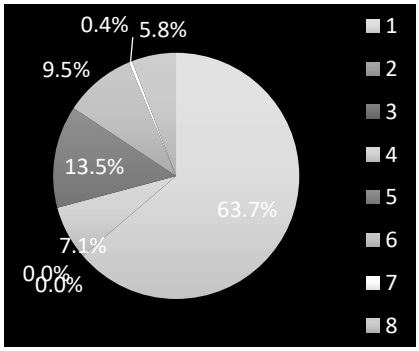
2017.3　21,793TJ 対前年比　108.3%



2016.3　20,123TJ　対前年比　121.2%



2015.3　16,600TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	秩父郡東秩父村	58.9%	1	北本市	23.730	1	比企郡川島町	96.9%
2	秩父市	46.2%	2	戸田市	17.204	2	児玉郡美里町	94.8%
3	比企郡鳩山町	32.3%	3	志木市	17.031	3	比企郡吉見町	74.4%
4	比企郡吉見町	31.0%	4	ふじみ野市	15.302	4	加須市	74.2%
5	児玉郡神川町	29.5%	5	川口市	14.968	5	羽生市	54.2%
6	比企郡ときがわ町	28.2%	6	さいたま市	12.499	6	児玉郡神川町	53.6%
7	秩父郡長瀞町	23.0%	7	蓮田市	11.360	7	行田市	44.3%
8	本庄市	20.5%	8	児玉郡上里町	10.690	8	児玉郡上里町	43.6%
9	児玉郡上里町	20.0%	9	本庄市	10.637	9	北葛飾郡杉戸町	39.6%
10	南埼玉郡宮代町	16.4%	10	南埼玉郡宮代町	10.632	10	幸手市	38.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

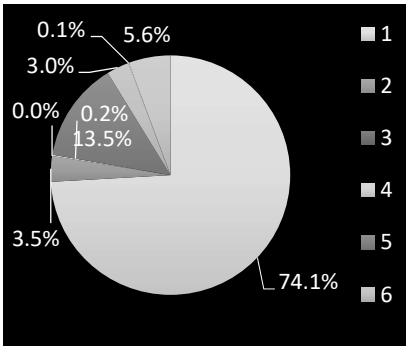
千葉県

再生可能エネルギー供給状況

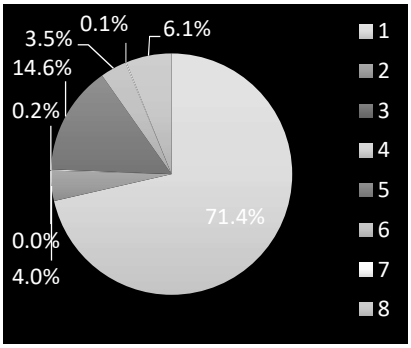
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	21,035TJ	4	31	4	74.1%
	2 風力発電	981TJ	16	26	16	3.5%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	44TJ	45	45	45	0.2%
○	5 バイオマス発電	3,834TJ	8	25	5	13.5%
	6 太陽熱利用	862TJ	13	34	10	3.0%
	7 地熱利用	30TJ	40	43	40	0.1%
	8.バイオマス熱利用	1,598TJ	10	21	7	5.6%
	合計(供給量)	28,384TJ	9			
	再生可能エネルギー自給率			7.76%	再エネ自給率ランク	40
	食料自給率			25.3%	食料自給率ランク	34
	供給密度(TJ/km^2)			5.654	供給密度ランク	7
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			365,597TJ		
	区域面積			5,020km2		

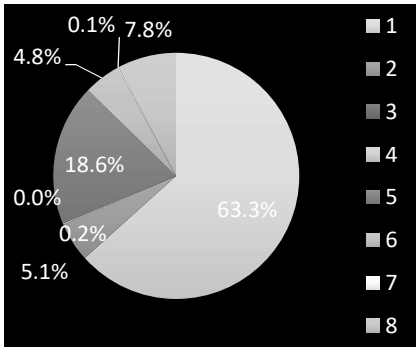
2017.3　28,384TJ 対前年比　108.6%



2016.3　26,145TJ　対前年比　127.1%



2015.3　20,565TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	富津市	50.1%	1	流山市	19.928	☆1	香取郡多古町	301.0%
2	長生郡長生村	47.0%	2	市川市	13.329	☆2	山武郡芝山町	237.6%
3	長生郡睦沢町	44.0%	3	浦安市	12.728	☆3	香取市	218.4%
4	山武郡芝山町	34.0%	4	銚子市	12.471	☆4	匝瑳市	193.5%
5	長生郡長柄町	33.2%	5	八街市	12.200	☆5	香取郡東庄町	184.9%
6	山武市	31.0%	6	習志野市	11.905	☆6	長生郡長南町	183.4%
7	香取市	30.9%	7	長生郡長生村	11.473	☆7	香取郡神崎町	175.7%
8	八街市	28.2%	8	印旛郡酒々井町	11.267	☆8	山武郡横芝光町	168.4%
9	山武郡横芝光町	27.2%	9	旭市	10.830	☆9	旭市	153.0%
10	長生郡長南町	26.3%	10	市原市	9.950	☆10	長生郡白子町	140.0%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

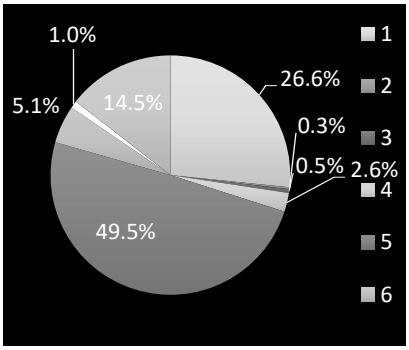
東京都

再生可能エネルギー供給状況

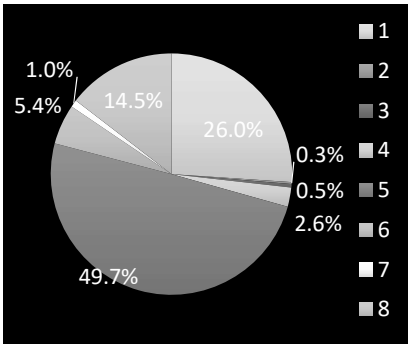
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	5,293TJ	33	47	14	26.6%
	2 風力発電	58TJ	34	37	31	0.3%
	3 地熱発電	96TJ	9	9	6	0.5%
	4 小水力発電	508TJ	40	44	31	2.6%
◎	5 バイオマス発電	9,851TJ	1	32	1	49.5%
	6 太陽熱利用	1,014TJ	9	45	3	5.1%
	7 地熱利用	194TJ	28	39	14	1.0%
○	8.バイオマス熱利用	2,881TJ	3	30	2	14.5%
	合計（供給量）	19,895TJ	21			
	再生可能エネルギー自給率			1.81%	再エネ自給率ランク	47
	食料自給率			0.5%	食料自給率ランク	47
	供給密度(TJ/km^2)			9.116	供給密度ランク	3
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			1,101,109TJ		
	区域面積			2,182km2		

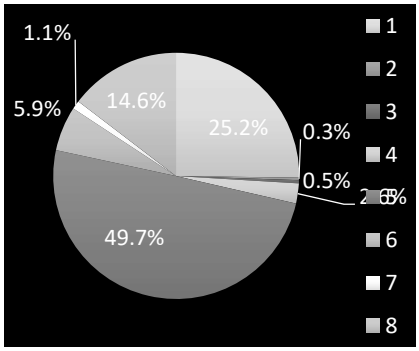
2017.3　19,895TJ 対前年比　100.4%



2016.3　19,809TJ　対前年比　102.1%



2015.3　19,399TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	西多摩郡奥多摩町	90.7%	1	中央区	75.378	☆1	青ケ島村	866.9%
2	八丈町	20.6%	2	江東区	51.109	2	八丈町	32.8%
3	神津島村	14.7%	3	港区	40.277	3	神津島村	32.0%
4	稲城市	11.3%	4	品川区	38.726	4	小笠原村	28.9%
5	東久留米市	7.7%	5	墨田区	35.833	5	新島村	9.6%
6	御蔵島村	7.3%	6	目黒区	32.751	6	三宅村	8.8%
7	三宅村	6.3%	7	豊島区	32.629	7	利島村	7.2%
8	多摩市	6.1%	8	東久留米市	29.835	8	御蔵島村	6.6%
9	江東区	5.5%	9	多摩市	26.972	9	西多摩郡檜原村	5.6%
10	あきる野市	5.0%	10	調布市	26.909	10	大島町	4.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

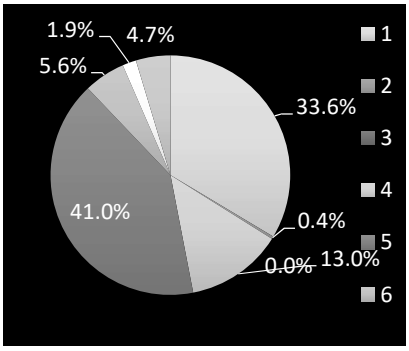
神奈川県

再生可能エネルギー供給状況

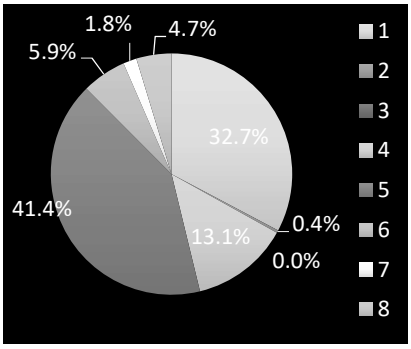
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,630TJ	25	46	8	33.6%
	2 風力発電	84TJ	33	35	29	0.4%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	2,958TJ	18	35	2	13.0%
◎	5 バイオマス発電	9,317TJ	2	11	2	41.0%
	6 太陽熱利用	1,267TJ	7	35	2	5.6%
	7 地熱利用	423TJ	18	30	5	1.9%
	8.バイオマス熱利用	1,061TJ	12	36	3	4.7%
	合計（供給量）	22,739TJ	17			
	再生可能エネルギー自給率			4.22%	再エネ自給率ランク	45
	食料自給率			2.2%	食料自給率ランク	45
	供給密度(TJ/km^2)			9.397	供給密度ランク	2
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			538,804TJ		
	区域面積			2,420km2		

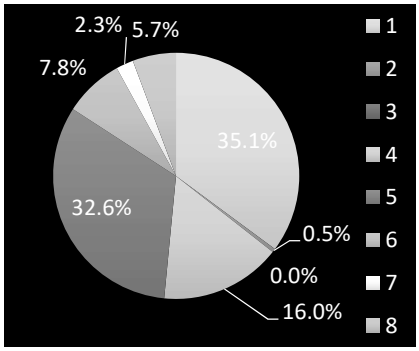
2017.3　22,739TJ 対前年比　100.9%



2016.3　22,530TJ　対前年比　121.9%



2015.3　18,478TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	足柄上郡山北町	244.8%	1	川崎市	47.290	1	三浦市	98.4%
2	足柄下郡箱根町	38.2%	2	平塚市	16.415	2	愛甲郡清川村	45.7%
3	南足柄市	21.5%	3	座間市	14.195	3	足柄上郡中井町	26.1%
4	足柄上郡中井町	18.0%	4	大和市	14.144	4	足柄下郡真鶴町	19.7%
5	足柄上郡大井町	17.8%	5	茅ヶ崎市	12.801	5	足柄上郡開成町	12.6%
6	足柄下郡湯河原町	8.6%	6	足柄上郡大井町	12.779	6	足柄上郡大井町	12.0%
7	川崎市	7.8%	7	海老名市	12.120	7	伊勢原市	10.8%
8	平塚市	7.3%	8	足柄下郡箱根町	10.950	8	足柄上郡山北町	10.7%
9	秦野市	6.9%	9	綾瀬市	9.936	9	南足柄市	8.3%
10	愛甲郡愛川町	6.3%	10	横浜市	9.743	10	愛甲郡愛川町	7.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

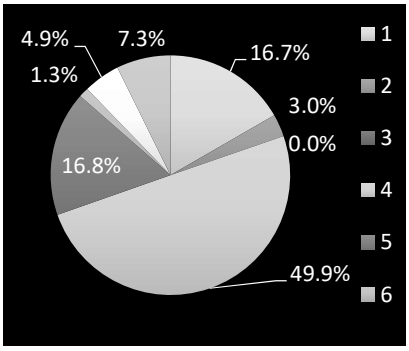
新潟県

再生可能エネルギー供給状況

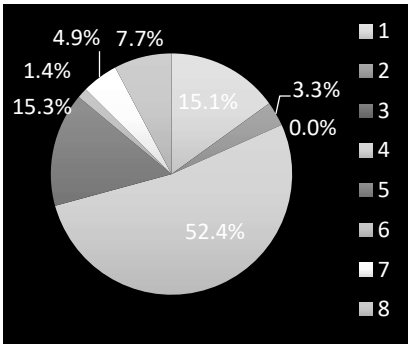
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○	1 太陽光発電	2,666TJ	42	44	44	16.7%
	2 風力発電	484TJ	24	24	28	3.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	7,980TJ	3	8	9	49.9%
○	5 バイオマス発電	2,689TJ	13	10	24	16.8%
	6 太陽熱利用	212TJ	39	40	42	1.3%
	7 地熱利用	789TJ	11	17	20	4.9%
	8.バイオマス熱利用	1,163TJ	11	8	14	7.3%
	合計（供給量）	15,982TJ	28			
	再生可能エネルギー自給率			10.66%	再エネ自給率ランク	30
	食料自給率			104.3%	食料自給率ランク	5
	供給密度(TJ/km^2)			1.269	供給密度ランク	43
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			149,985TJ		
	区域面積			12,596km2		

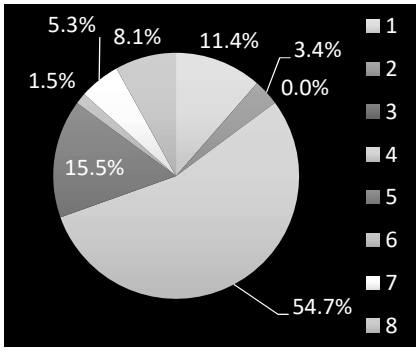
2017.3　15,982TJ 対前年比　106.3%



2016.3　15,038TJ　対前年比　104.7%



2015.3　14,368TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	糸魚川市	153.9%	1	糸魚川市	5.360	☆1	岩船郡関川村	310.1%
2	中魚沼郡津南町	90.1%	2	新潟市	4.071	☆2	中魚沼郡津南町	299.6%
3	東蒲原郡阿賀町	72.5%	3	胎内市	3.568	☆3	阿賀野市	239.4%
4	妙高市	71.0%	4	妙高市	3.336	☆4	胎内市	210.5%
5	胎内市	57.0%	5	中魚沼郡津南町	2.900	☆5	佐渡市	209.9%
6	南魚沼郡湯沢町	49.6%	6	北蒲原郡聖籠町	2.532	☆6	西蒲原郡弥彦村	203.4%
7	魚沼市	48.7%	7	南魚沼市	1.524	☆7	刈羽郡刈羽村	185.6%
8	南魚沼市	25.4%	8	阿賀野市	1.326	☆8	村上市	180.4%
9	岩船郡関川村	19.2%	9	新発田市	1.143	☆9	新発田市	164.0%
10	北蒲原郡聖籠町	15.0%	10	南魚沼郡湯沢町	1.099	☆10	南魚沼市	158.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

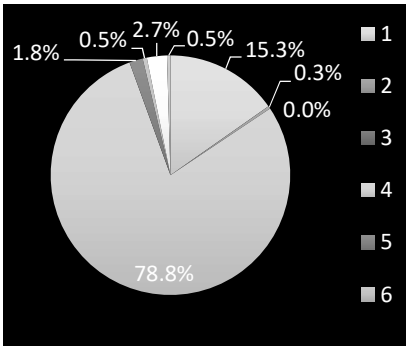
富山県

再生可能エネルギー供給状況

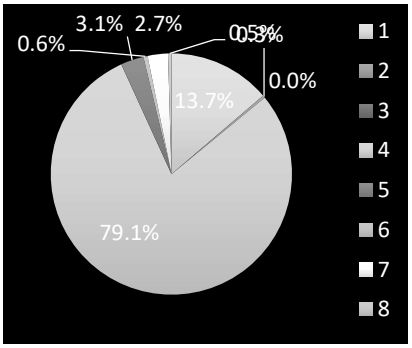
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○	1 太陽光発電	2,452TJ	43	38	39	15.3%
	2 風力発電	55TJ	35	32	35	0.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	12,649TJ	2	1	1	78.8%
	5 バイオマス発電	295TJ	42	44	41	1.8%
	6 太陽熱利用	88TJ	44	41	41	0.5%
	7 地熱利用	435TJ	17	13	9	2.7%
	8.バイオマス熱利用	75TJ	44	44	41	0.5%
	合計（供給量）	16,049TJ	27			
	再生可能エネルギー自給率			21.97%	再エネ自給率ランク	7
	食料自給率			75.0%	食料自給率ランク	9
	供給密度(TJ/km^2)			3.766	供給密度ランク	17
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			73,060TJ		
	区域面積			4,262km2		

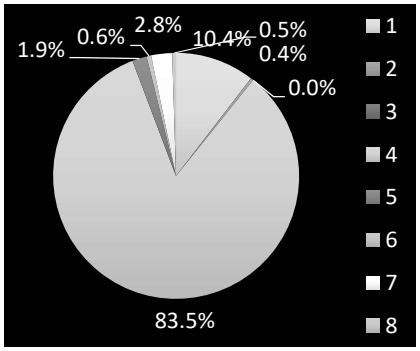
2017.3　16,049TJ 対前年比　100.8%



2016.3　15,918TJ　対前年比　106.4%



2015.3　14,965TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下新川郡朝日町	115.5%	1	滑川市	14.654	☆1	下新川郡入善町	266.2%
2	中新川郡立山町	83.2%	2	魚津市	9.377	☆2	南砺市	195.4%
3	魚津市	64.2%	3	富山市	5.724	☆3	下新川郡朝日町	170.7%
4	黒部市	59.0%	4	下新川郡入善町	5.549	☆4	小矢部市	164.2%
5	中新川郡上市町	58.7%	5	下新川郡朝日町	4.004	☆5	中新川郡立山町	157.5%
6	滑川市	44.2%	6	射水市	3.775	☆6	砺波市	133.1%
7	下新川郡入善町	29.0%	7	中新川郡立山町	3.593	7	氷見市	93.4%
8	富山市	21.7%	8	黒部市	3.576	8	黒部市	92.4%
9	小矢部市	9.4%	9	中新川郡上市町	2.810	9	中新川郡上市町	91.7%
10	射水市	7.3%	10	高岡市	2.793	10	中新川郡舟橋村	87.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

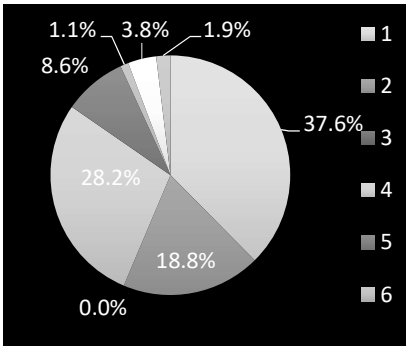
石川県

再生可能エネルギー供給状況

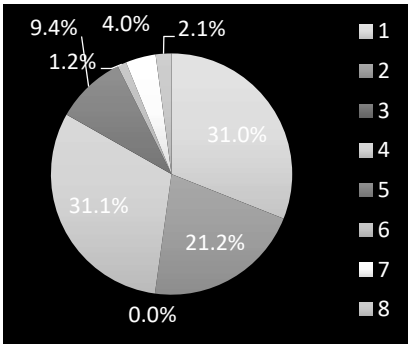
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	3,472TJ	40	36	35	37.6%
○	2 風力発電	1,737TJ	11	9	5	18.8%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	2,609TJ	20	18	10	28.2%
	5 バイオマス発電	791TJ	34	29	27	8.6%
	6 太陽熱利用	98TJ	43	43	40	1.1%
	7 地熱利用	353TJ	20	19	15	3.8%
	8.バイオマス熱利用	178TJ	35	35	32	1.9%
	合計（供給量）	9,238TJ	37			
	再生可能エネルギー自給率			10.93%	再エネ自給率ランク	29
	食料自給率			46.9%	食料自給率ランク	21
	供給密度(TJ/km^2)			2.204	供給密度ランク	28
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			84,565TJ		
	区域面積			4,191km2		

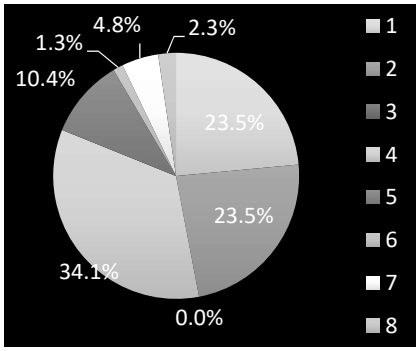
2017.3　9,238TJ 対前年比　109.9%



2016.3　8,403TJ　対前年比　110.7%



2015.3　7,592TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	羽咋郡宝達志水町	81.8%	1	野々市市	5.491	☆1	羽咋郡志賀町	197.8%
2	珠洲市	78.4%	2	羽咋郡宝達志水町	4.970	☆2	能美郡川北町	185.7%
3	羽咋郡志賀町	64.2%	3	河北郡内灘町	4.558	☆3	鳳珠郡能登町	153.4%
4	白山市	35.1%	4	能美郡川北町	4.398	☆4	羽咋市	148.2%
5	輪島市	22.1%	5	羽咋郡志賀町	3.316	☆5	羽咋郡宝達志水町	140.6%
6	能美郡川北町	20.8%	6	かほく市	3.249	☆6	珠洲市	125.8%
7	羽咋市	18.5%	7	金沢市	3.236	☆7	輪島市	120.0%
8	七尾市	17.6%	8	珠洲市	3.174	☆8	鹿島郡中能登町	113.1%
9	加賀市	11.9%	9	羽咋市	3.074	☆9	鳳珠郡穴水町	104.7%
10	鳳珠郡穴水町	11.4%	10	白山市	3.054	10	七尾市	82.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

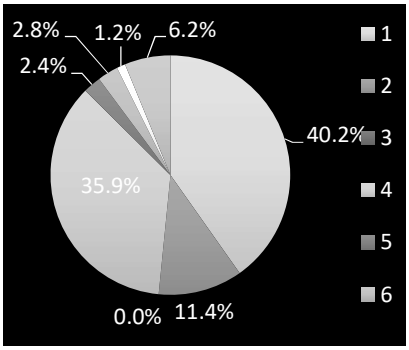
福井県

再生可能エネルギー供給状況

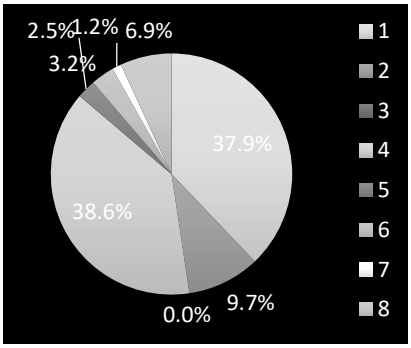
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	1,805TJ	46	39	41	40.2%
○	2 風力発電	511TJ	23	20	19	11.4%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	1,610TJ	27	21	18	35.9%
	5 バイオマス発電	107TJ	47	46	47	2.4%
	6 太陽熱利用	127TJ	41	36	38	2.8%
	7 地熱利用	52TJ	36	29	36	1.2%
	8.バイオマス熱利用	278TJ	31	18	25	6.2%
	合計（供給量）	4,490TJ	47			
	再生可能エネルギー自給率			7.46%	再エネ自給率ランク	41
	食料自給率			63.6%	食料自給率ランク	15
	供給密度(TJ/km^2)			1.069	供給密度ランク	45
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			60,178TJ		
	区域面積			4,199km2		

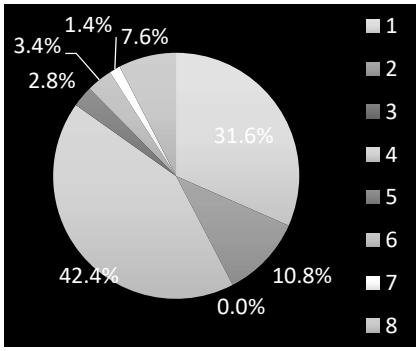
2017.3　4,490TJ　対前年比　111.1%



2016.3　4,043TJ　対前年比　110.5%



2015.3　3,660TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	大野市	40.4%	1	あわら市	4.984	☆1	今立郡池田町	173.9%
2	今立郡池田町	33.0%	2	坂井市	2.907	☆2	大野市	156.7%
3	あわら市	30.6%	3	福井市	2.149	☆3	三方上中郡若狭町	143.8%
4	勝山市	26.7%	4	鯖江市	1.860	☆4	あわら市	140.8%
5	三方郡美浜町	10.9%	5	勝山市	1.593	☆5	南条郡南越前町	110.3%
6	坂井市	10.8%	6	大野市	1.045	☆6	三方郡美浜町	104.7%
7	福井市	4.8%	7	越前市	0.709	☆7	坂井市	101.3%
8	南条郡南越前町	3.9%	8	三方郡美浜町	0.581	8	大飯郡おおい町	99.8%
9	鯖江市	3.6%	9	敦賀市	0.527	9	丹生郡越前町	87.1%
10	三方上中郡若狭町	3.3%	10	吉田郡永平寺町	0.465	10	勝山市	85.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

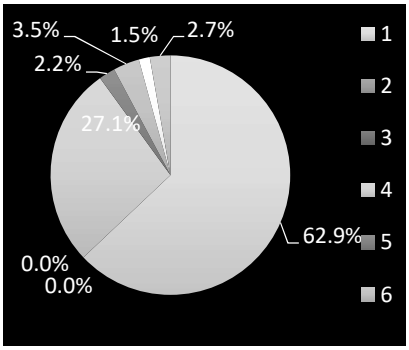
山梨県

再生可能エネルギー供給状況

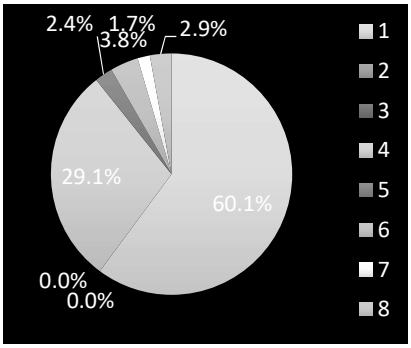
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	6,682TJ	29	9	24	62.9%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	2,874TJ	19	7	8	27.1%
	5 バイオマス発電	237TJ	45	41	43	2.2%
	6 太陽熱利用	372TJ	32	11	30	3.5%
	7 地熱利用	161TJ	30	21	27	1.5%
	8.バイオマス熱利用	292TJ	29	14	27	2.7%
	合計(供給量)	10,618TJ	33			
	再生可能エネルギー自給率			20.17%	再エネ自給率ランク	14
	食料自給率			18.7%	食料自給率ランク	37
	供給密度(TJ/km^2)			2.369	供給密度ランク	23
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			52,641TJ		
	区域面積			4,481km2		

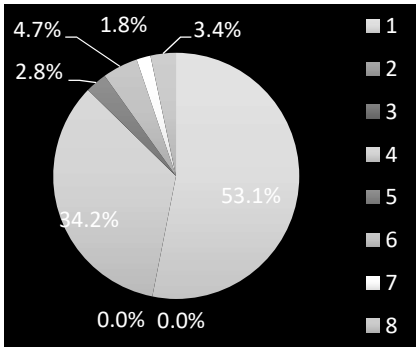
2017.3　10,618TJ 対前年比　107.7%



2016.3　9,857TJ　対前年比　117.5%



2015.3　8,391TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	南巨摩郡早川町	460.1%	1	中巨摩郡昭和町	13.550	1	北杜市	96.0%
2	北杜市	92.9%	2	南都留郡忍野村	8.477	2	韮崎市	50.2%
3	甲州市	46.9%	3	甲斐市	7.197	3	甲州市	27.2%
4	南都留郡忍野村	46.4%	4	甲府市	7.036	4	中央市	26.6%
5	韮崎市	40.3%	5	中央市	6.759	5	南巨摩郡南部町	25.3%
6	南都留郡鳴沢村	29.5%	6	韮崎市	4.871	6	南都留郡鳴沢村	24.1%
7	山梨市	29.1%	7	北杜市	4.156	7	山梨市	23.7%
8	南アルプス市	28.1%	8	南アルプス市	3.483	8	笛吹市	21.9%
9	西八代郡市川三郷町	27.1%	9	甲州市	2.864	9	南巨摩郡身延町	20.4%
10	南都留郡富士河口湖町	17.2%	10	笛吹市	2.774	10	南アルプス市	20.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

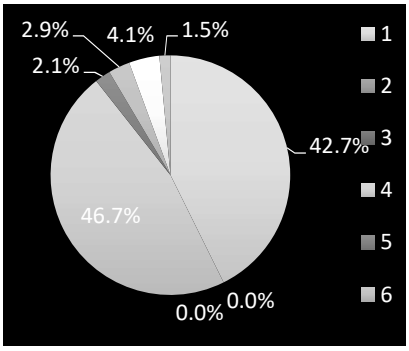
長野県

再生可能エネルギー供給状況

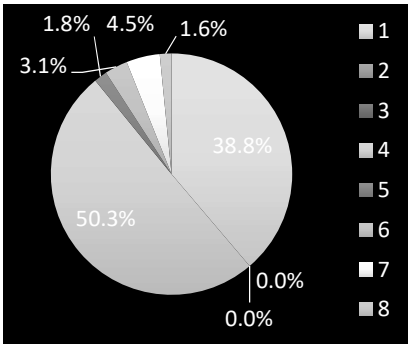
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	12,650TJ	14	17	34	42.7%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	13	13	13	0.0%
◎	4 小水力発電	13,851TJ	1	2	4	46.7%
	5 バイオマス発電	623TJ	37	42	45	2.1%
	6 太陽熱利用	865TJ	11	19	34	2.9%
	7 地熱利用	1,224TJ	7	7	12	4.1%
	8.バイオマス熱利用	435TJ	22	27	34	1.5%
	合計(供給量)	29,648TJ	7			
	再生可能エネルギー自給率			21.12%	再エネ自給率ランク	10
	食料自給率			49.1%	食料自給率ランク	19
	供給密度(TJ/km^2)			2.184	供給密度ランク	29
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			140,423TJ		
	区域面積			13,573km2		

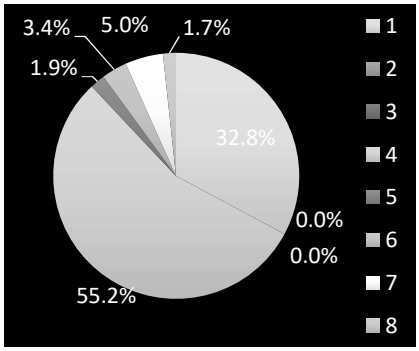
2017.3　29,648TJ 対前年比　107.9%



2016.3　27,475TJ　対前年比　109.8%



2015.3　25,014TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下伊那郡大鹿村	1022.5%	1	南佐久郡小海町	7.465	☆1	南佐久郡南牧村	857.7%
☆2	下伊那郡平谷村	989.1%	2	小諸市	5.449	☆2	南佐久郡川上村	600.8%
☆3	下水内郡栄村	533.3%	3	上伊那郡飯島町	5.252	☆3	南佐久郡南相木村	271.1%
☆4	南佐久郡小海町	266.6%	4	下伊那郡平谷村	5.145	☆4	南佐久郡小海町	244.7%
☆5	北安曇郡小谷村	189.7%	5	北佐久郡御代田町	4.821	☆5	下水内郡栄村	214.3%
☆6	下伊那郡泰阜村	183.9%	6	上伊那郡南箕輪村	4.573	☆6	下高井郡木島平村	204.6%
☆7	下伊那郡阿智村	172.4%	7	安曇野市	4.519	☆7	北安曇郡松川村	176.0%
☆8	下伊那郡阿南町	169.7%	8	諏訪市	3.984	☆8	北佐久郡立科町	175.9%
☆9	南佐久郡佐久穂町	128.5%	9	上水内郡信濃町	3.979	☆9	上水内郡信濃町	159.9%
☆10	木曽郡上松町	125.7%	10	下伊那郡阿南町	3.974	☆10	東筑摩郡朝日村	152.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

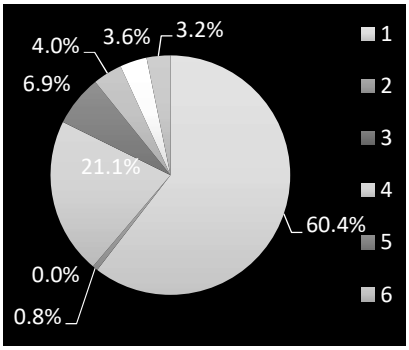
岐阜県

再生可能エネルギー供給状況

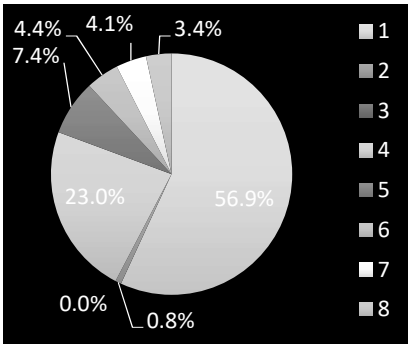
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	12,165TJ	16	14	32	60.4%
	2 風力発電	152TJ	30	30	34	0.8%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	4,253TJ	10	15	16	21.1%
	5 バイオマス発電	1,382TJ	26	22	35	6.9%
	6 太陽熱利用	801TJ	15	16	32	4.0%
	7 地熱利用	730TJ	13	14	19	3.6%
	8.バイオマス熱利用	644TJ	18	15	29	3.2%
	合計（供給量）	20,126TJ	20			
	再生可能エネルギー自給率			16.11%	再エネ自給率ランク	21
	食料自給率			22.6%	食料自給率ランク	35
	供給密度(TJ/km^2)			1.891	供給密度ランク	36
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			124,924TJ		
	区域面積			10,646km2		

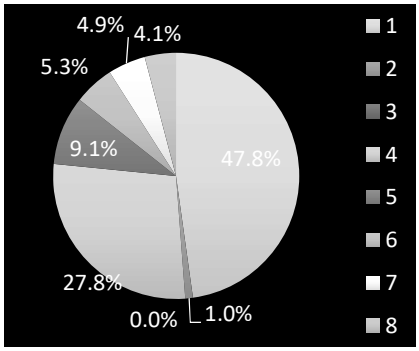
2017.3　20,126TJ 対前年比　109.6%



2016.3　18,369TJ　対前年比　122.3%



2015.3　15,024TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	加茂郡富加町	82.1%	1	瑞穂市	25.067	☆1	海津市	132.0%
2	揖斐郡揖斐川町	70.9%	2	羽島市	16.332	☆2	安八郡輪之内町	107.9%
3	加茂郡川辺町	62.9%	3	本巣郡北方町	13.413	3	養老郡養老町	84.8%
4	恵那市	60.4%	4	羽島郡岐南町	13.320	4	揖斐郡揖斐川町	58.3%
5	本巣市	44.9%	5	加茂郡富加町	11.588	5	加茂郡東白川村	54.1%
6	加茂郡白川町	43.5%	6	各務原市	10.118	6	加茂郡富加町	53.0%
7	美濃市	41.7%	7	羽島郡笠松町	9.761	7	郡上市	52.8%
8	加茂郡八百津町	39.5%	8	安八郡神戸町	9.459	8	加茂郡白川町	52.0%
9	飛騨市	34.5%	9	岐阜市	7.795	9	恵那市	50.2%
10	大野郡白川村	30.2%	10	多治見市	7.772	10	本巣市	46.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

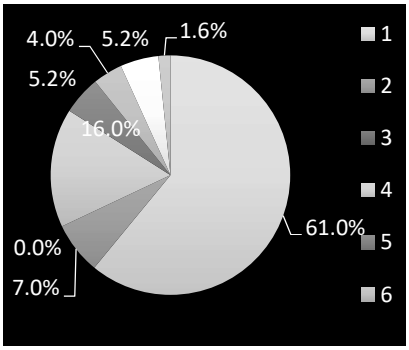
静岡県

再生可能エネルギー供給状況

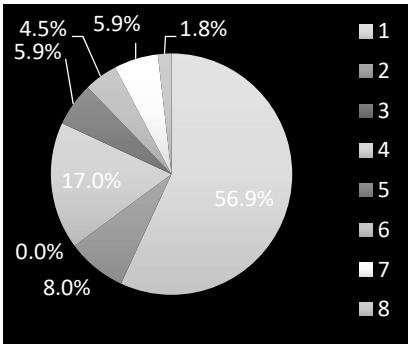
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	19,694TJ	6	21	13	61.0%
	2 風力発電	2,266TJ	7	18	9	7.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	5,182TJ	8	24	6	16.0%
	5 バイオマス発電	1,688TJ	22	36	23	5.2%
	6 太陽熱利用	1,290TJ	5	21	12	4.0%
	7 地熱利用	1,669TJ	4	10	3	5.2%
	8.バイオマス熱利用	522TJ	20	34	23	1.6%
	合計（供給量）	32,311TJ	5			
	再生可能エネルギー自給率			13.73%	再エネ自給率ランク	25
	食料自給率			16.3%	食料自給率ランク	39
	供給密度(TJ/km^2)			4.157	供給密度ランク	13
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			235,316TJ		
	区域面積			7,772km2		

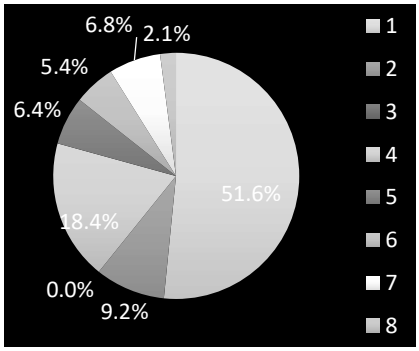
2017.3　32,311TJ 対前年比　112.9%



2016.3　28,618TJ　対前年比　115.0%



2015.3　24,893TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	賀茂郡南伊豆町	108.4%	1	榛原郡吉田町	13.881	1	焼津市	61.5%
2	駿東郡小山町	74.3%	2	御前崎市	13.101	2	周智郡森町	43.3%
3	賀茂郡河津町	72.3%	3	湖西市	12.227	3	沼津市	39.0%
4	賀茂郡東伊豆町	63.1%	4	焼津市	11.708	4	御前崎市	38.8%
5	牧之原市	48.5%	5	牧之原市	10.765	5	菊川市	35.1%
6	御前崎市	45.7%	6	磐田市	9.913	6	袋井市	34.6%
7	富士宮市	39.0%	7	賀茂郡東伊豆町	9.347	7	賀茂郡西伊豆町	33.6%
8	菊川市	31.9%	8	熱海市	9.288	8	牧之原市	33.6%
9	湖西市	27.6%	9	菊川市	8.367	9	駿東郡小山町	32.4%
10	伊豆市	27.3%	10	袋井市	7.768	10	掛川市	32.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

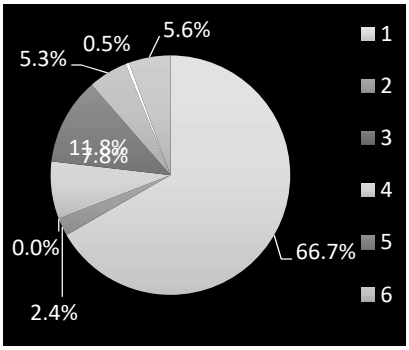
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

愛知県

2017.3　39,355TJ 対前年比　110.7%

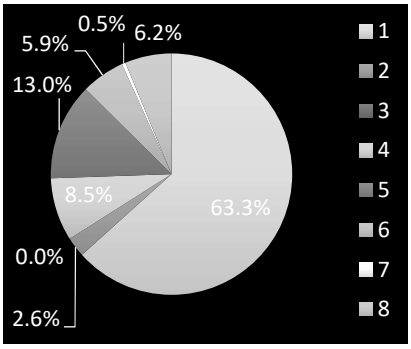


再生可能エネルギー供給状況

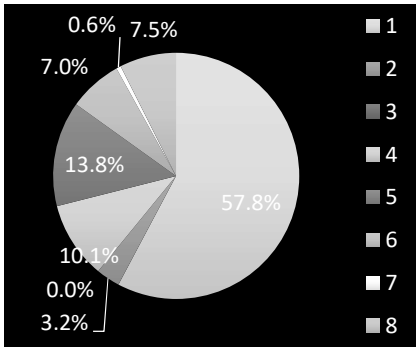
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	26,243TJ	2	33	2	66.7%
	2 風力発電	937TJ	17	28	18	2.4%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	3,052TJ	17	33	11	7.8%
○	5 バイオマス発電	4,632TJ	6	28	4	11.8%
	6 太陽熱利用	2,097TJ	1	25	4	5.3%
	7 地熱利用	179TJ	29	36	28	0.5%
	8.バイオマス熱利用	2,215TJ	5	17	4	5.6%
	合計(供給量)	39,355TJ	1			
	再生可能エネルギー自給率			8.30%	再エネ自給率ランク	38
	食料自給率			11.6%	食料自給率ランク	42
	供給密度(TJ/km^2)			7.611	供給密度ランク	4
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			474,109TJ		
	区域面積			5,171km2		

2016.3　35,544TJ　対前年比　119.8%



2015.3　29,659TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田原市	89.1%	1	知多郡武豊町	39.100	☆1	海部郡飛島村	237.1%
2	知多郡武豊町	50.9%	2	名古屋市	17.332	☆2	知多郡南知多町	198.8%
3	海部郡飛島村	34.3%	3	高浜市	15.887	☆3	田原市	124.9%
4	知多郡美浜町	31.9%	4	半田市	15.631	☆4	北設楽郡設楽町	122.4%
5	新城市	27.5%	5	田原市	15.373	5	弥富市	64.0%
6	弥富市	21.9%	6	岩倉市	14.529	6	愛西市	51.1%
7	豊田市	21.5%	7	一宮市	14.330	7	知多郡美浜町	50.5%
8	知多郡阿久比町	18.8%	8	北名古屋市	14.138	8	西尾市	49.9%
9	知多郡東浦町	17.1%	9	海部郡大治町	13.638	9	新城市	45.8%
10	常滑市	16.3%	10	刈谷市	13.374	10	北設楽郡東栄町	38.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

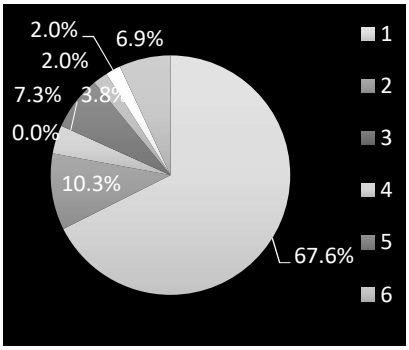
三重県

再生可能エネルギー供給状況

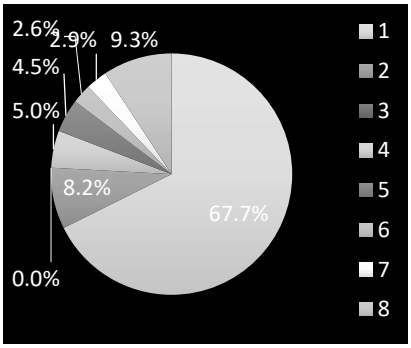
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	17,187TJ	9	6	9	67.6%
○	2 風力発電	2,620TJ	6	7	3	10.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	978TJ	34	32	36	3.8%
	5 バイオマス発電	1,860TJ	18	12	13	7.3%
	6 太陽熱利用	503TJ	27	27	27	2.0%
	7 地熱利用	519TJ	15	18	13	2.0%
	8.バイオマス熱利用	1,761TJ	7	2	8	6.9%
	合計（供給量）	25,428TJ	13			
	再生可能エネルギー自給率			21.44%	再エネ自給率ランク	8
	食料自給率			40.1%	食料自給率ランク	26
	供給密度(TJ/km^2)			4.393	供給密度ランク	11
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			118,608TJ		
	区域面積			5,789km2		

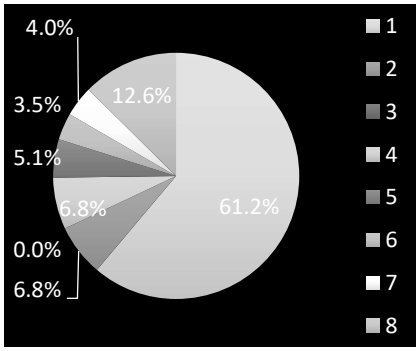
2017.3　25,428TJ 対前年比　133.7%



2016.3　19,014TJ　対前年比　136.3%



2015.3　13,945TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	度会郡度会町	138.3%	1	三重郡川越町	112.777	☆1	度会郡南伊勢町	486.1%
☆2	多気郡大台町	104.4%	2	員弁郡東員町	14.726	☆2	北牟婁郡紀北町	127.7%
3	多気郡多気町	82.4%	3	四日市市	11.760	☆3	桑名郡木曽岬町	123.4%
4	伊賀市	61.9%	4	多気郡明和町	9.898	☆4	度会郡玉城町	116.1%
5	三重郡川越町	54.5%	5	鈴鹿市	9.697	☆5	鳥羽市	110.5%
6	いなべ市	38.7%	6	三重郡朝日町	9.212	☆6	多気郡多気町	107.3%
7	多気郡明和町	34.9%	7	桑名市	8.933	☆7	多気郡明和町	105.3%
8	北牟婁郡紀北町	32.3%	8	伊賀市	6.274	8	伊賀市	88.6%
9	度会郡大紀町	29.9%	9	多気郡多気町	6.071	9	南牟婁郡御浜町	81.6%
10	志摩市	28.7%	10	津市	5.540	10	度会郡大紀町	79.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

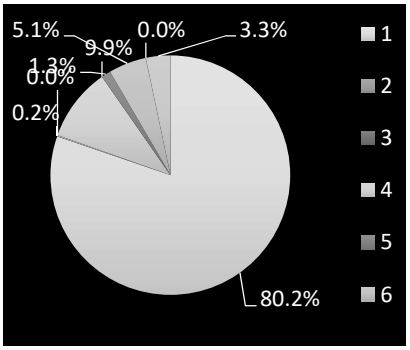
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

滋賀県

2017.3　9,417TJ 対前年比　116.9%

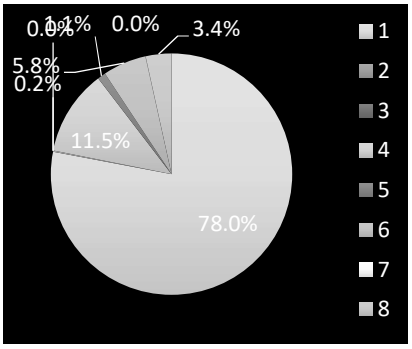


再生可能エネルギー供給状況

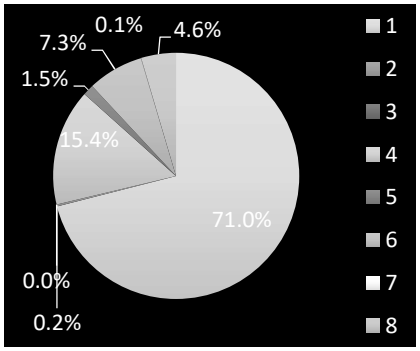
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,557TJ	26	22	16	80.2%
	2 風力発電	15TJ	37	34	37	0.2%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	933TJ	37	30	27	9.9%
	5 バイオマス発電	122TJ	46	47	46	1.3%
	6 太陽熱利用	478TJ	28	22	14	5.1%
	7 地熱利用	4TJ	45	45	44	0.0%
	8.バイオマス熱利用	309TJ	28	25	15	3.3%
	合計（供給量）	9,417TJ	36			
	再生可能エネルギー自給率			10.15%	再エネ自給率ランク	32
	食料自給率			48.3%	食料自給率ランク	20
	供給密度(TJ/km^2)			2.806	供給密度ランク	20
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			92,805TJ		
	区域面積			3,356km2		

2016.3　8,055TJ　対前年比　134.1%



2015.3　6,006TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	蒲生郡竜王町	38.6%	1	犬上郡豊郷町	9.090	☆1	蒲生郡竜王町	154.3%
2	蒲生郡日野町	32.0%	2	草津市	8.279	☆2	犬上郡甲良町	141.7%
3	犬上郡豊郷町	26.2%	3	愛知郡愛荘町	7.644	☆3	高島市	116.7%
4	東近江市	22.5%	4	彦根市	6.923	☆4	東近江市	107.2%
5	#REF!	21.5%	5	栗東市	6.273	☆5	蒲生郡日野町	101.0%
6	愛知郡愛荘町	20.1%	6	守山市	6.195	6	愛知郡愛荘町	96.0%
7	野洲市	19.9%	7	野洲市	4.607	7	長浜市	89.6%
8	犬上郡多賀町	17.9%	8	犬上郡甲良町	4.488	8	近江八幡市	86.0%
9	米原市	17.6%	9	近江八幡市	4.274	9	犬上郡豊郷町	80.6%
10	犬上郡甲良町	15.4%	10	蒲生郡日野町	4.141	10	犬上郡多賀町	79.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

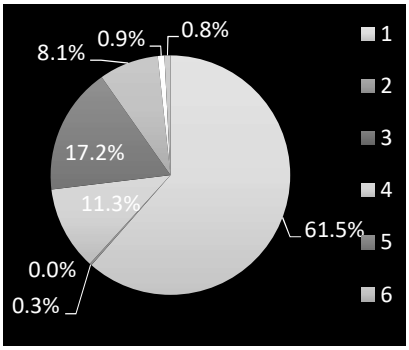
京都府

再生可能エネルギー供給状況

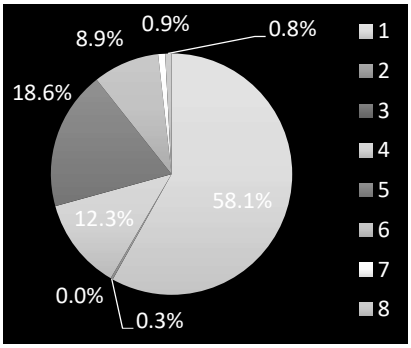
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	4,612TJ	36	42	33	61.5%
	2 風力発電	22TJ	36	36	36	0.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	851TJ	38	37	34	11.3%
○	5 バイオマス発電	1,287TJ	27	35	15	17.2%
	6 太陽熱利用	604TJ	23	30	15	8.1%
	7 地熱利用	69TJ	33	34	35	0.9%
	8.バイオマス熱利用	58TJ	46	47	45	0.8%
	合計（供給量）	7,504TJ	42			
	再生可能エネルギー自給率			4.32%	再エネ自給率ランク	44
	食料自給率			11.5%	食料自給率ランク	43
	供給密度(TJ/km^2)			1.628	供給密度ランク	40
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			173,676TJ		
	区域面積			4,611km2		

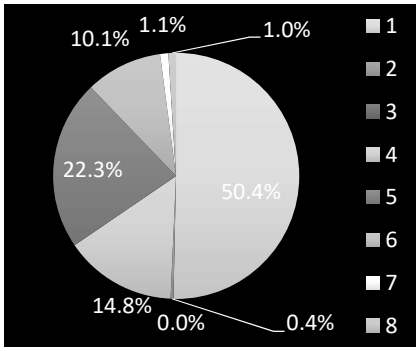
2017.3　7,504TJ　対前年比　108.5%



2016.3　6,918TJ　対前年比　119.9%



2015.3　5,768TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	相楽郡南山城村	133.0%	1	木津川市	62.499	☆1	与謝郡伊根町	211.1%
2	相楽郡笠置町	81.5%	2	城陽市	9.705	☆2	船井郡京丹波町	123.1%
3	船井郡京丹波町	57.7%	3	向日市	7.856	3	南丹市	92.1%
4	綴喜郡宇治田原町	38.2%	4	相楽郡精華町	6.691	4	京丹後市	90.8%
5	与謝郡伊根町	22.4%	5	八幡市	5.891	5	綾部市	77.5%
6	相楽郡和束町	16.4%	6	京田辺市	4.479	6	相楽郡南山城村	60.6%
7	綾部市	14.4%	7	長岡京市	4.414	7	与謝郡与謝野町	54.1%
8	南丹市	12.8%	8	久世郡久御山町	3.952	8	宮津市	48.2%
9	木津川市	11.0%	9	京都市	3.492	9	福知山市	39.8%
10	京丹後市	10.5%	10	宇治市	3.487	10	亀岡市	36.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

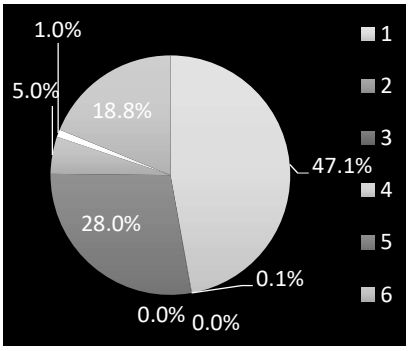
大阪府

再生可能エネルギー供給状況

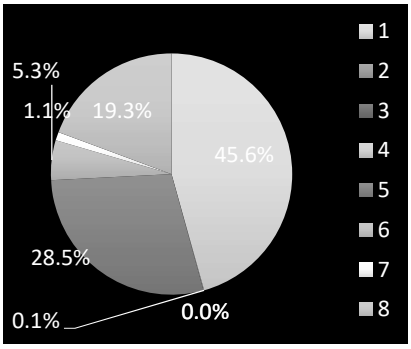
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	10,723TJ	18	45	1	47.1%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	16TJ	46	47	46	0.1%
◎	5 バイオマス発電	6,360TJ	3	26	3	28.0%
	6 太陽熱利用	1,146TJ	8	37	1	5.0%
	7 地熱利用	232TJ	25	35	7	1.0%
○	8.バイオマス熱利用	4,274TJ	1	11	1	18.8%
	合計（供給量）	22,750TJ	16			
	再生可能エネルギー自給率			3.72%	再エネ自給率ランク	46
	食料自給率			1.4%	食料自給率ランク	46
	供給密度(TJ/km^2)			12.015	供給密度ランク	1
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			612,494TJ		
	区域面積			1,894km2		

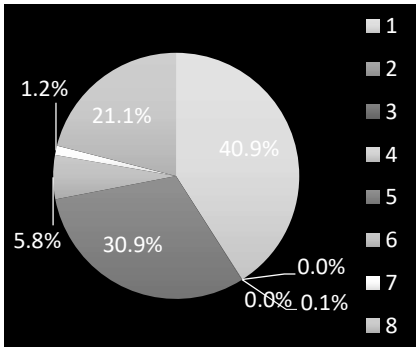
2017.3　22,750TJ 対前年比　107.9%



2016.3　21,090TJ　対前年比　108.8%



2015.3　19,377TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	南河内郡千早赤阪村	83.8%	1	寝屋川市	45.414	☆1	豊能郡能勢町	115.2%
2	豊能郡豊能町	42.1%	2	泉南郡田尻町	32.174	2	南河内郡千早赤阪村	24.8%
3	柏原市	19.2%	3	大阪市	28.654	3	南河内郡河南町	19.6%
4	河内長野市	15.5%	4	藤井寺市	27.887	4	南河内郡太子町	10.9%
5	泉南郡田尻町	14.4%	5	柏原市	27.511	5	豊能郡豊能町	10.6%
6	豊能郡能勢町	14.3%	6	高石市	27.086	6	泉佐野市	9.4%
7	南河内郡太子町	13.1%	7	松原市	25.520	7	泉南郡岬町	8.2%
8	高石市	11.0%	8	泉北郡忠岡町	23.159	8	岸和田市	7.4%
9	泉北郡忠岡町	10.9%	9	八尾市	22.291	9	泉南市	7.2%
10	寝屋川市	9.3%	10	門真市	21.971	10	泉南郡田尻町	5.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

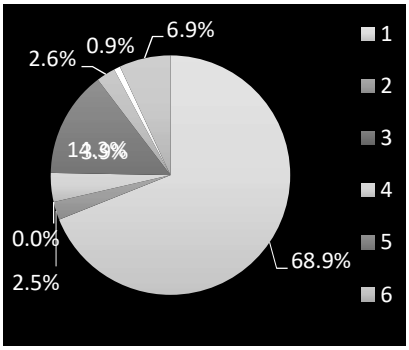
兵庫県

再生可能エネルギー供給状況

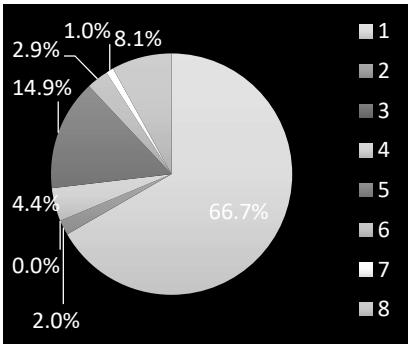
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	22,927TJ	3	24	11	68.9%
	2 風力発電	818TJ	18	27	22	2.5%
	3 地熱発電	1TJ	11	12	12	0.0%
	4 小水力発電	1,296TJ	31	38	38	3.9%
○	5 バイオマス発電	4,772TJ	5	13	9	14.3%
	6 太陽熱利用	848TJ	14	32	24	2.6%
	7 地熱利用	284TJ	22	28	29	0.9%
	8.バイオマス熱利用	2,308TJ	4	9	9	6.9%
	合計（供給量）	33,254TJ	4			
	再生可能エネルギー自給率			10.44%	再エネ自給率ランク	31
	食料自給率			14.8%	食料自給率ランク	40
	供給密度(TJ/km^2)			3.953	供給密度ランク	16
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			318,500TJ		
	区域面積			8,413km2		

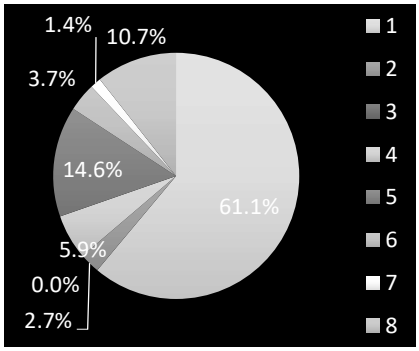
2017.3　33,254TJ 対前年比　116.2%



2016.3　28,625TJ　対前年比　132.2%



2015.3　21,655TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	淡路市	86.9%	1	尼崎市	30.134	☆1	南あわじ市	157.5%
2	神崎郡神河町	77.0%	2	明石市	20.394	2	篠山市	99.5%
3	赤穂市	71.2%	3	高砂市	14.914	3	美方郡新温泉町	91.8%
4	佐用郡佐用町	56.5%	4	加古郡播磨町	14.250	4	加西市	89.2%
5	南あわじ市	53.7%	5	赤穂市	14.236	5	佐用郡佐用町	88.2%
6	多可郡多可町	48.1%	6	西宮市	13.259	6	淡路市	80.8%
7	宍粟市	47.9%	7	加古郡稲美町	13.158	7	加東市	80.2%
8	加西市	43.9%	8	淡路市	11.424	8	丹波市	78.0%
9	加東市	39.9%	9	加古川市	10.604	9	美方郡香美町	77.8%
10	赤穂郡上郡町	36.5%	10	川西市	10.367	10	赤穂郡上郡町	71.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

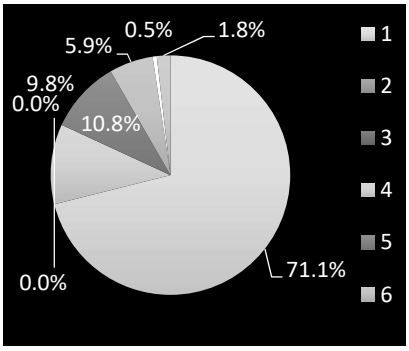
奈良県

再生可能エネルギー供給状況

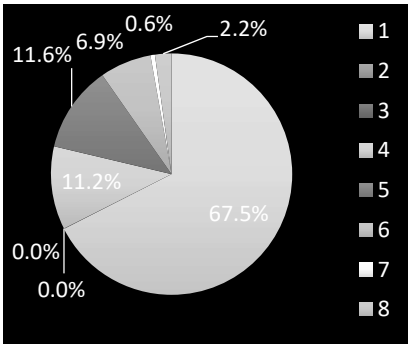
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	4,579TJ	37	30	29	71.1%
	2 風力発電	1TJ	39	39	39	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	695TJ	39	31	33	10.8%
	5 バイオマス発電	631TJ	36	33	29	9.8%
	6 太陽熱利用	383TJ	31	24	21	5.9%
	7 地熱利用	33TJ	39	33	38	0.5%
	8.バイオマス熱利用	118TJ	41	41	35	1.8%
	合計(供給量)	6,442TJ	45			
	再生可能エネルギー自給率			8.25%	再エネ自給率ランク	39
	食料自給率			13.3%	食料自給率ランク	41
	供給密度(TJ/km^2)			1.741	供給密度ランク	37
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			78,050TJ		
	区域面積			3,700km2		

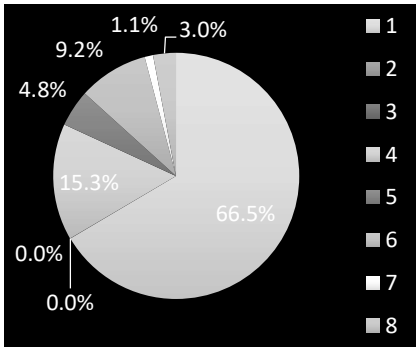
2017.3　6,442TJ 対前年比　118.7%



2016.3　5,425TJ　対前年比　137.4%



2015.3　3,948TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吉野郡上北山村	334.6%	1	吉野郡大淀町	16.567	1	宇陀郡御杖村	81.0%
2	吉野郡吉野町	88.4%	2	生駒郡安堵町	10.954	2	山辺郡山添村	71.1%
3	吉野郡大淀町	64.2%	3	橿原市	10.217	3	五條市	67.6%
4	山辺郡山添村	32.6%	4	大和高田市	10.000	4	高市郡明日香村	56.6%
5	五條市	23.5%	5	北葛城郡王寺町	9.356	5	宇陀郡曽爾村	53.4%
6	宇陀市	17.9%	6	磯城郡川西町	8.702	6	宇陀市	44.5%
7	御所市	17.3%	7	磯城郡三宅町	8.702	7	御所市	40.4%
8	吉野郡天川村	15.8%	8	香芝市	8.325	8	吉野郡下市町	37.8%
9	生駒郡安堵町	15.8%	9	北葛城郡上牧町	8.123	9	磯城郡田原本町	33.3%
10	磯城郡川西町	14.2%	10	磯城郡田原本町	7.740	10	磯城郡三宅町	31.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

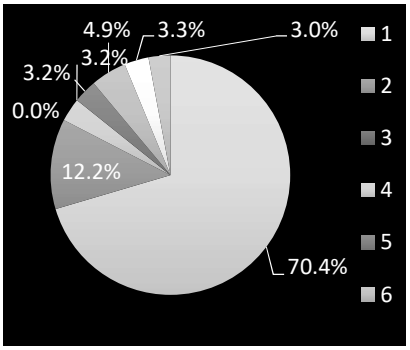
和歌山県

再生可能エネルギー供給状況

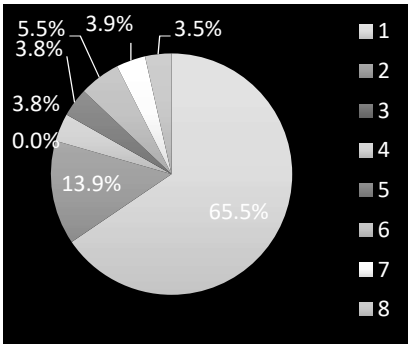
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	5,745TJ	32	18	30	70.4%
○	2 風力発電	992TJ	15	14	14	12.2%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	258TJ	41	39	41	3.2%
	5 バイオマス発電	260TJ	44	45	42	3.2%
	6 太陽熱利用	397TJ	30	18	29	4.9%
	7 地熱利用	265TJ	24	20	23	3.3%
	8.バイオマス熱利用	241TJ	33	23	31	3.0%
	合計（供給量）	8,158TJ	41			
	再生可能エネルギー自給率			12.66%	再エネ自給率ランク	27
	食料自給率			27.5%	食料自給率ランク	33
	供給密度(TJ/km^2)			1.723	供給密度ランク	39
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			64,476TJ		
	区域面積			4,735km2		

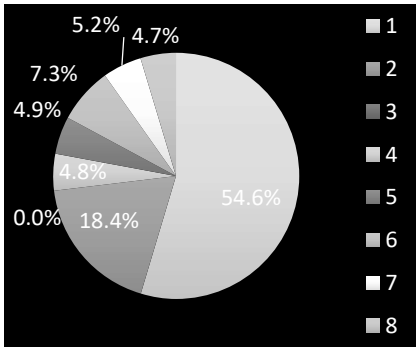
2017.3　8,158TJ 対前年比　119.6%



2016.3　6,818TJ　対前年比　132.2%



2015.3　5,156TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	有田郡広川町	116.5%	1	有田市	15.269	☆1	日高郡みなべ町	126.1%
2	日高郡日高川町	96.9%	2	和歌山市	8.466	☆2	日高郡日高町	101.2%
3	日高郡由良町	41.1%	3	岩出市	8.391	3	有田郡有田川町	75.6%
4	西牟婁郡上富田町	36.5%	4	有田郡広川町	6.409	4	伊都郡かつらぎ町	73.5%
5	有田郡有田川町	34.6%	5	西牟婁郡上富田町	5.597	5	日高郡日高川町	70.3%
6	有田市	33.7%	6	日高郡美浜町	5.480	6	有田郡広川町	70.2%
7	日高郡印南町	33.5%	7	日高郡由良町	4.811	7	日高郡印南町	62.9%
8	西牟婁郡すさみ町	27.5%	8	御坊市	4.805	8	紀の川市	61.0%
9	日高郡日高町	24.9%	9	紀の川市	2.981	9	伊都郡九度山町	55.8%
10	伊都郡九度山町	23.5%	10	橋本市	2.366	10	日高郡由良町	49.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

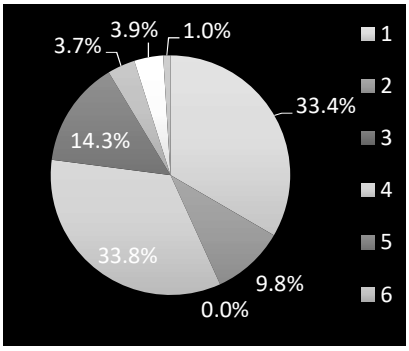
鳥取県

再生可能エネルギー供給状況

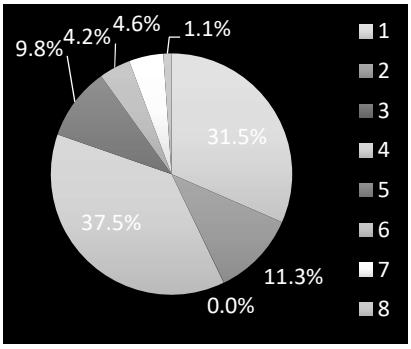
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	2,266TJ	44	28	37	33.4%
	2 風力発電	666TJ	20	11	17	9.8%
	3 地熱発電	1TJ	12	11	11	0.0%
◎	4 小水力発電	2,296TJ	21	5	7	33.8%
○	5 バイオマス発電	973TJ	32	7	17	14.3%
	6 太陽熱利用	253TJ	37	13	33	3.7%
	7 地熱利用	267TJ	23	9	16	3.9%
	8.バイオマス熱利用	65TJ	45	38	40	1.0%
	合計(供給量)	6,786TJ	44			
	再生可能エネルギー自給率			18.03%	再エネ自給率ランク	20
	食料自給率			58.7%	食料自給率ランク	16
	供給密度(TJ/km^2)			1.931	供給密度ランク	35
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			37,626TJ		
	区域面積			3,515km2		

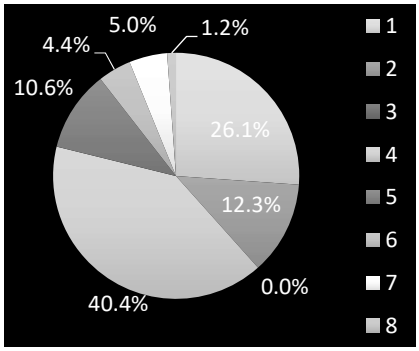
2017.3　6,786TJ 対前年比　112.0%



2016.3　6,060TJ　対前年比　108.5%



2015.3　5,583TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	八頭郡若桜町	117.6%	1	境港市	20.782	☆1	日野郡日南町	293.0%
☆2	西伯郡伯耆町	112.3%	2	米子市	8.662	☆2	日野郡江府町	192.4%
3	日野郡江府町	61.5%	3	東伯郡北栄町	5.664	☆3	西伯郡大山町	164.7%
4	八頭郡八頭町	56.0%	4	西伯郡伯耆町	4.786	☆4	境港市	150.7%
5	西伯郡大山町	44.3%	5	東伯郡湯梨浜町	2.640	☆5	東伯郡琴浦町	128.9%
6	東伯郡北栄町	43.7%	6	鳥取市	2.276	☆6	西伯郡伯耆町	120.4%
7	東伯郡三朝町	35.5%	7	八頭郡八頭町	2.161	☆7	東伯郡北栄町	120.2%
8	東伯郡琴浦町	29.3%	8	西伯郡日吉津村	1.984	☆8	岩美郡岩美町	111.6%
9	境港市	27.2%	9	東伯郡琴浦町	1.946	☆9	八頭郡八頭町	102.1%
10	八頭郡智頭町	27.0%	10	西伯郡大山町	1.899	10	日野郡日野町	96.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

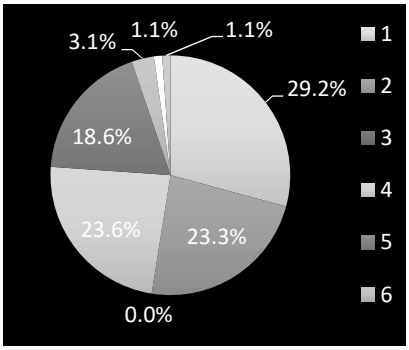
島根県

再生可能エネルギー供給状況

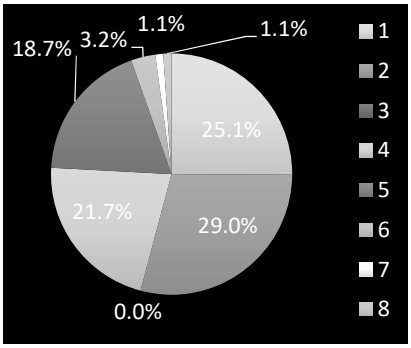
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	2,699TJ	41	27	42	29.2%
◎	2 風力発電	2,151TJ	8	3	8	23.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	2,181TJ	22	9	23	23.6%
○	5 バイオマス発電	1,721TJ	20	3	20	18.6%
	6 太陽熱利用	283TJ	35	15	36	3.1%
	7 地熱利用	102TJ	32	25	34	1.1%
	8.バイオマス熱利用	100TJ	42	33	44	1.1%
	合計（供給量）	9,237TJ	38			
	再生可能エネルギー自給率			21.01%	再エネ自給率ランク	12
	食料自給率			63.9%	食料自給率ランク	14
	供給密度(TJ/km^2)			1.391	供給密度ランク	41
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			43,962TJ		
	区域面積			6,642km2		

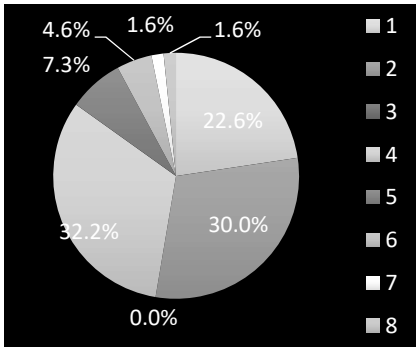
2017.3　9,237TJ　対前年比　100.6%



2016.3　9,181TJ　対前年比　149.6%



2015.3　6,136TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	江津市	131.9%	1	江津市	7.064	☆1	隠岐郡西ノ島町	727.3%
2	鹿足郡津和野町	74.2%	2	出雲市	3.054	☆2	隠岐郡隠岐の島町	331.7%
3	雲南市	54.3%	3	松江市	2.374	☆3	飯石郡飯南町	286.5%
4	邑智郡美郷町	37.8%	4	浜田市	2.012	☆4	仁多郡奥出雲町	200.1%
5	浜田市	35.1%	5	雲南市	1.901	☆5	邑智郡邑南町	180.2%
6	益田市	20.1%	6	鹿足郡津和野町	1.143	☆6	鹿足郡吉賀町	127.7%
7	出雲市	18.3%	7	益田市	0.830	☆7	安来市	102.5%
8	安来市	14.1%	8	安来市	0.644	8	邑智郡美郷町	89.2%
9	鹿足郡吉賀町	12.0%	9	大田市	0.418	9	大田市	87.8%
10	邑智郡邑南町	9.4%	10	邑智郡美郷町	0.376	10	鹿足郡津和野町	86.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

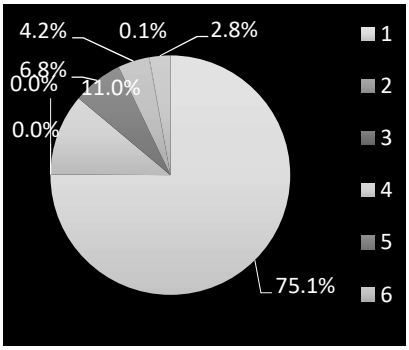
岡山県

再生可能エネルギー供給状況

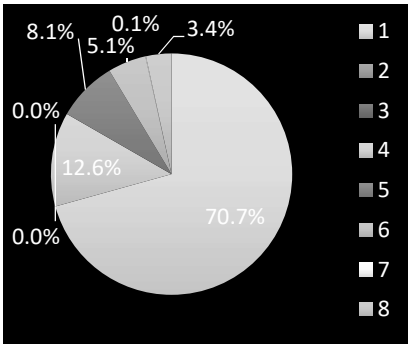
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	13,155TJ	12	10	18	75.1%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	1,926TJ	26	26	28	11.0%
	5 バイオマス発電	1,193TJ	28	23	31	6.8%
	6 太陽熱利用	731TJ	17	14	22	4.2%
	7 地熱利用	17TJ	43	40	43	0.1%
	8.バイオマス熱利用	494TJ	21	20	20	2.8%
	合計(供給量)	17,516TJ	24			
	再生可能エネルギー自給率			15.92%	再エネ自給率ランク	22
	食料自給率			33.3%	食料自給率ランク	29
	供給密度(TJ/km^2)			2.460	供給密度ランク	22
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			110,053TJ		
	区域面積			7,119km2		

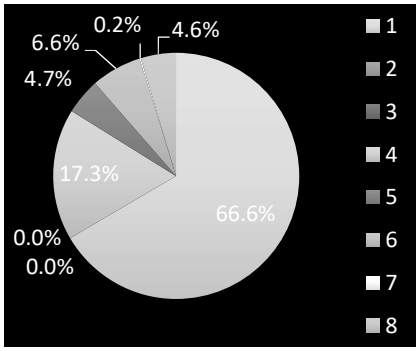
2017.3　17,516TJ 対前年比　120.6%



2016.3　14,527TJ　対前年比　137.2%



2015.3　10,587TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	久米郡久米南町	171.8%	1	都窪郡早島町	14.790	☆1	岡山市	331.7%
☆2	苫田郡鏡野町	134.1%	2	岡山市	13.351	☆2	真庭郡新庄村	194.8%
3	真庭市	85.1%	3	倉敷市	7.595	☆3	加賀郡吉備中央町	174.1%
4	勝田郡奈義町	62.3%	4	玉野市	6.982	☆4	久米郡久米南町	149.5%
5	美作市	46.9%	5	浅口市	6.567	☆5	勝田郡奈義町	147.2%
6	英田郡西粟倉村	43.6%	6	浅口郡里庄町	6.456	☆6	苫田郡鏡野町	144.1%
7	加賀郡吉備中央町	41.4%	7	久米郡久米南町	5.363	☆7	久米郡美咲町	138.6%
8	和気郡和気町	40.7%	8	笠岡市	3.677	☆8	勝田郡勝央町	112.1%
9	小田郡矢掛町	32.1%	9	瀬戸内市	2.772	☆9	美作市	101.2%
10	高梁市	31.0%	10	勝田郡勝央町	2.716	10	真庭市	93.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

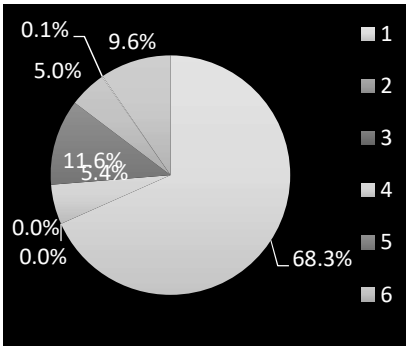
広島県

再生可能エネルギー供給状況

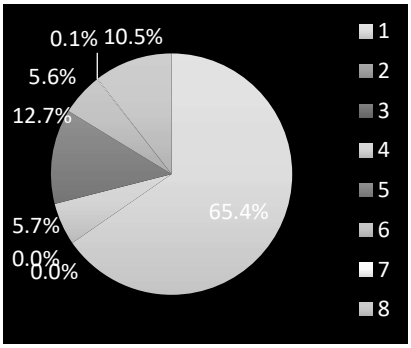
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	11,797TJ	17	25	25	68.3%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	934TJ	36	36	39	5.4%
○	5 バイオマス発電	1,999TJ	16	21	22	11.6%
	6 太陽熱利用	863TJ	12	23	23	5.0%
	7 地熱利用	22TJ	42	42	42	0.1%
	8.バイオマス熱利用	1,650TJ	8	7	12	9.6%
	合計(供給量)	17,266TJ	26			
	再生可能エネルギー自給率			9.88%	再エネ自給率ランク	35
	食料自給率			20.9%	食料自給率ランク	36
	供給密度(TJ/km^2)			2.034	供給密度ランク	32
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			174,747TJ		
	区域面積			8,490km2		

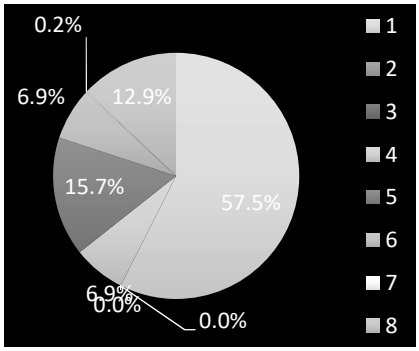
2017.3　17,266TJ 対前年比　109.6%



2016.3　15,750TJ　対前年比　123.5%



2015.3　12,756TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	山県郡北広島町	61.8%	1	安芸郡府中町	19.252	☆1	世羅郡世羅町	247.6%
2	神石郡神石高原町	52.4%	2	呉市	7.322	☆2	山県郡北広島町	216.7%
3	庄原市	37.8%	3	安芸郡熊野町	5.999	☆3	庄原市	201.2%
4	世羅郡世羅町	36.1%	4	福山市	4.457	☆4	神石郡神石高原町	168.9%
5	安芸高田市	34.0%	5	豊田郡大崎上島町	3.616	☆5	安芸高田市	153.7%
6	豊田郡大崎上島町	30.7%	6	尾道市	3.156	☆6	三次市	120.6%
7	三次市	29.0%	7	東広島市	3.125	☆7	江田島市	119.8%
8	廿日市市	21.1%	8	安芸郡海田町	2.903	8	山県郡安芸太田町	63.4%
9	安芸郡熊野町	20.0%	9	廿日市市	2.570	9	三原市	46.5%
10	三原市	18.1%	10	広島市	2.361	10	東広島市	37.0%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

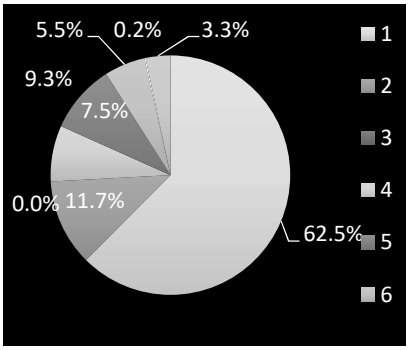
山口県

再生可能エネルギー供給状況

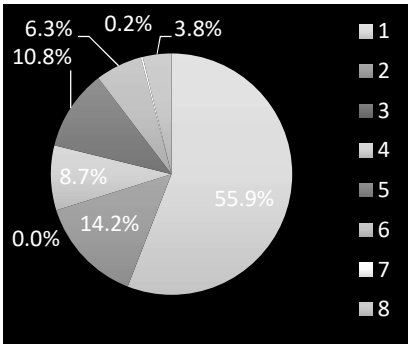
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,906TJ	23	19	28	62.5%
○	2 風力発電	1,482TJ	13	12	10	11.7%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	951TJ	35	29	37	7.5%
	5 バイオマス発電	1,178TJ	29	18	26	9.3%
	6 太陽熱利用	697TJ	20	9	19	5.5%
	7 地熱利用	24TJ	41	37	41	0.2%
	8.バイオマス熱利用	419TJ	25	19	21	3.3%
	合計（供給量）	12,657TJ	31			
	再生可能エネルギー自給率			13.91%	再エネ自給率ランク	24
	食料自給率			29.7%	食料自給率ランク	32
	供給密度(TJ/km^2)			2.066	供給密度ランク	31
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			91,030TJ		
	区域面積			6,125km2		

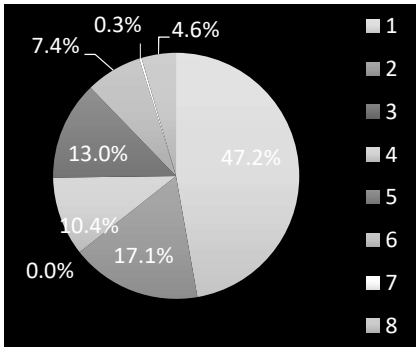
2017.3　12,657TJ 対前年比　116.3%



2016.3　10,882TJ　対前年比　120.3%



2015.3　9,046TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	熊毛郡平生町	64.8%	1	熊毛郡平生町	12.720	☆1	阿武郡阿武町	206.1%
2	山陽小野田市	25.6%	2	山陽小野田市	6.885	☆2	美祢市	115.8%
3	熊毛郡田布施町	22.5%	3	防府市	5.349	3	長門市	84.3%
4	大島郡周防大島町	17.2%	4	下松市	4.891	4	萩市	80.0%
5	岩国市	17.1%	5	宇部市	4.806	5	山口市	48.6%
6	美祢市	16.5%	6	光市	4.052	6	柳井市	37.5%
7	阿武郡阿武町	15.2%	7	下関市	3.675	7	大島郡周防大島町	36.6%
8	下関市	14.8%	8	熊毛郡田布施町	3.365	8	熊毛郡田布施町	30.3%
9	長門市	14.5%	9	岩国市	1.659	9	下関市	28.5%
10	防府市	14.2%	10	山口市	1.500	10	熊毛郡平生町	24.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

徳島県

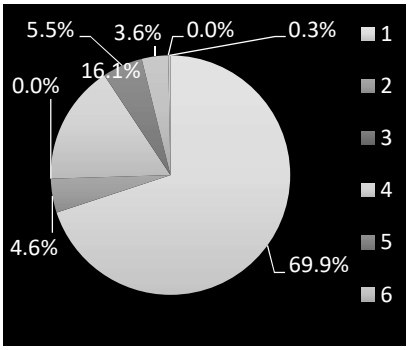
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

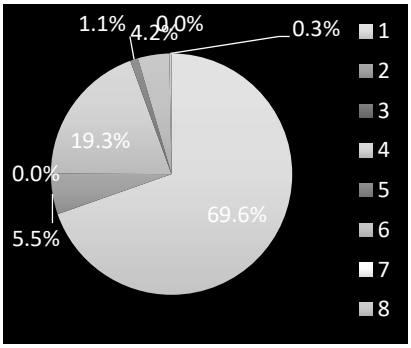
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	6,416TJ	30	7	23	69.9%
	2 風力発電	420TJ	26	19	21	4.6%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	1,481TJ	28	17	21	16.1%
	5 バイオマス発電	501TJ	39	24	36	5.5%
	6 太陽熱利用	329TJ	34	12	31	3.6%
	7 地熱利用	0TJ	46	46	47	0.0%
	8.バイオマス熱利用	25TJ	47	46	47	0.3%
	合計（供給量）	9,173TJ	39			

再生可能エネルギー自給率	19.54%	再エネ自給率ランク	15
食料自給率	40.1%	食料自給率ランク	25
供給密度(TJ/km^2)	2.208	供給密度ランク	27
民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）	46,960TJ		
区域面積	4,155km2		

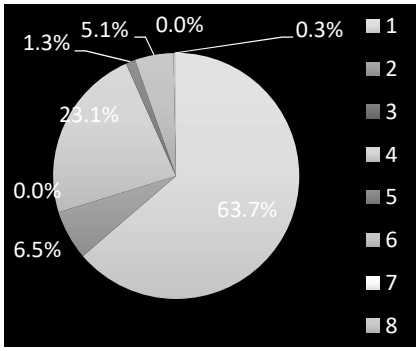
2017.3　9,173TJ　対前年比　119.7%



2016.3　7,661TJ　対前年比　119.5%



2015.3　6,410TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	名東郡佐那河内村	446.4%	1	小松島市	13.639	☆1	阿波市	119.4%
2	三好市	88.3%	2	板野郡北島町	11.130	☆2	板野郡上板町	107.6%
3	阿波市	62.6%	3	板野郡松茂町	11.038	3	海部郡海陽町	78.0%
4	板野郡上板町	42.4%	4	名東郡佐那河内村	10.249	4	勝浦郡勝浦町	70.0%
5	那賀郡那賀町	39.0%	5	板野郡藍住町	8.744	5	名東郡佐那河内村	62.3%
6	美馬市	35.0%	6	板野郡上板町	6.900	6	阿南市	62.0%
7	美馬郡つるぎ町	34.9%	7	名西郡石井町	6.331	7	板野郡板野町	61.2%
8	阿南市	31.9%	8	徳島市	5.884	8	美馬市	60.2%
9	小松島市	26.3%	9	阿波市	5.344	9	鳴門市	60.0%
10	板野郡板野町	22.4%	10	鳴門市	4.751	10	小松島市	52.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

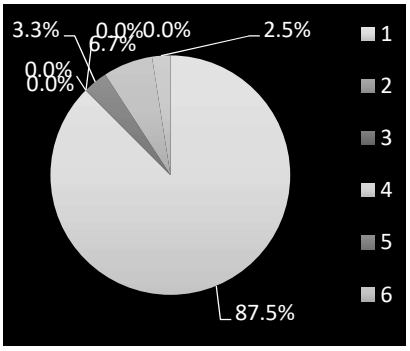
香川県

再生可能エネルギー供給状況

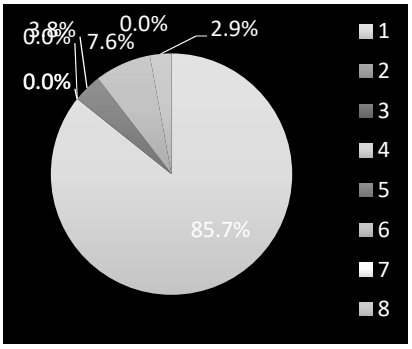
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,339TJ	28	13	7	87.5%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	3TJ	47	46	47	0.0%
	5 バイオマス発電	276TJ	43	43	32	3.3%
	6 太陽熱利用	560TJ	25	6	7	6.7%
	7 地熱利用	0TJ	47	47	46	0.0%
	8.バイオマス熱利用	208TJ	34	26	13	2.5%
	合計(供給量)	8,386TJ	40			
	再生可能エネルギー自給率			12.58%	再エネ自給率ランク	28
	食料自給率			33.6%	食料自給率ランク	28
	供給密度(TJ/km^2)			4.462	供給密度ランク	10
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			66,668TJ		
	区域面積			1,879km2		

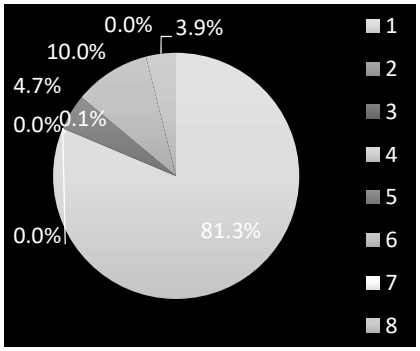
2017.3　8,386TJ 対前年比　115.7%



2016.3　7,247TJ　対前年比　137.7%



2015.3　5,261TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	仲多度郡まんのう町	45.1%	1	綾歌郡宇多津町	15.005	☆1	仲多度郡まんのう町	109.8%
2	三豊市	35.1%	2	坂出市	8.300	☆2	香川郡直島町	109.3%
3	綾歌郡綾川町	22.3%	3	丸亀市	6.990	3	綾歌郡綾川町	92.3%
4	さぬき市	21.5%	4	仲多度郡多度津町	6.609	4	観音寺市	76.7%
5	坂出市	21.0%	5	観音寺市	6.543	5	三豊市	66.4%
6	観音寺市	21.0%	6	高松市	5.988	6	東かがわ市	62.0%
7	東かがわ市	17.2%	7	善通寺市	5.877	7	さぬき市	56.9%
8	小豆郡小豆島町	14.5%	8	仲多度郡琴平町	5.301	8	木田郡三木町	54.5%
9	木田郡三木町	14.2%	9	三豊市	5.189	9	善通寺市	36.1%
10	仲多度郡多度津町	13.0%	10	さぬき市	3.813	10	仲多度郡琴平町	33.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

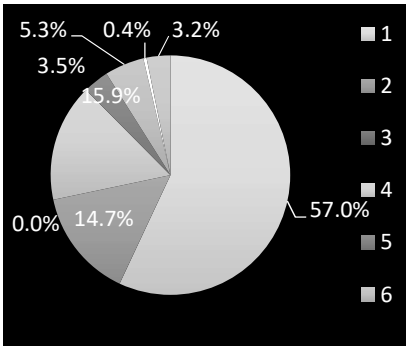
愛媛県

再生可能エネルギー供給状況

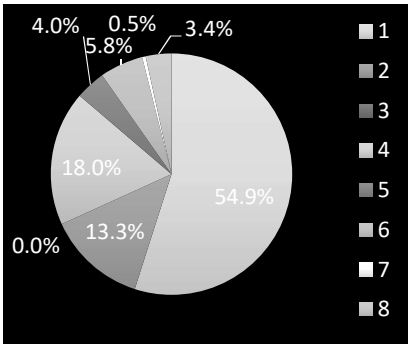
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,492TJ	27	20	27	57.0%
○	2 風力発電	1,936TJ	9	6	7	14.7%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	2,089TJ	24	23	19	15.9%
	5 バイオマス発電	460TJ	40	40	39	3.5%
	6 太陽熱利用	699TJ	18	7	16	5.3%
	7 地熱利用	56TJ	35	31	37	0.4%
	8.バイオマス熱利用	420TJ	24	16	19	3.2%
	合計(供給量)	13,152TJ	30			
	再生可能エネルギー自給率			15.03%	再エネ自給率ランク	23
	食料自給率			33.0%	食料自給率ランク	30
	供給密度(TJ/km^2)			2.313	供給密度ランク	25
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			87,599TJ		
	区域面積			5,686km2		

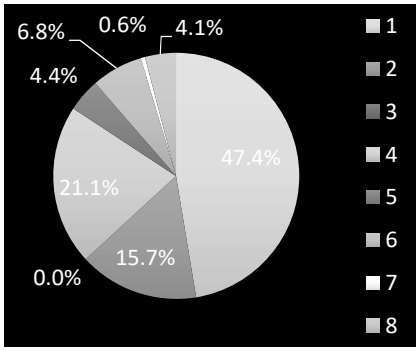
2017.3　13,152TJ 対前年比　114.6%



2016.3　11,473TJ　対前年比　118.4%



2015.3　9,687TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西宇和郡伊方町	236.5%	1	西宇和郡伊方町	15.721	☆1	南宇和郡愛南町	272.9%
☆2	上浮穴郡久万高原町	136.6%	2	伊予郡松前町	10.468	☆2	上浮穴郡久万高原町	108.3%
3	西条市	39.1%	3	松山市	6.195	☆3	西予市	102.1%
4	北宇和郡松野町	23.3%	4	西条市	4.730	4	北宇和郡鬼北町	89.6%
5	大洲市	17.1%	5	今治市	3.242	5	北宇和郡松野町	81.5%
6	北宇和郡鬼北町	16.8%	6	新居浜市	2.853	6	宇和島市	78.2%
7	南宇和郡愛南町	15.9%	7	上浮穴郡久万高原町	1.757	7	西宇和郡伊方町	61.0%
8	宇和島市	15.1%	8	宇和島市	1.624	8	西条市	59.4%
9	今治市	14.3%	9	四国中央市	1.493	9	八幡浜市	53.2%
10	四国中央市	12.9%	10	伊予郡砥部町	1.363	10	伊予市	50.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

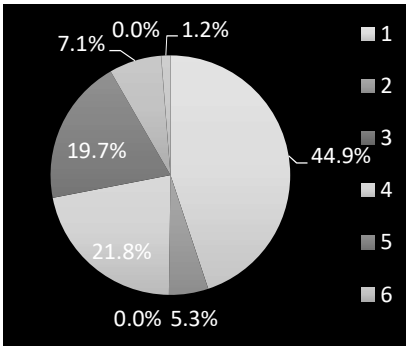
高知県

再生可能エネルギー供給状況

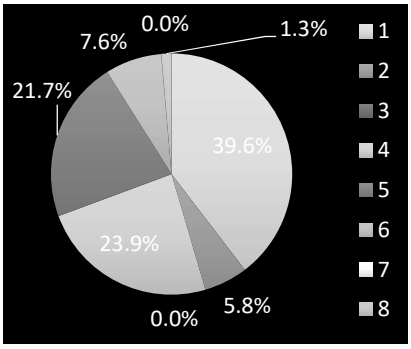
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	4,412TJ	38	15	38	44.9%
	2 風力発電	526TJ	22	15	26	5.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
◎	4 小水力発電	2,139TJ	23	12	26	21.8%
○	5 バイオマス発電	1,940TJ	17	2	19	19.7%
	6 太陽熱利用	695TJ	21	2	25	7.1%
	7 地熱利用	4TJ	44	44	45	0.0%
	8.バイオマス熱利用	119TJ	40	31	42	1.2%
	合計（供給量）	9,835TJ	35			
	再生可能エネルギー自給率			21.27%	再エネ自給率ランク	9
	食料自給率			40.9%	食料自給率ランク	24
	供給密度(TJ/km^2)			1.381	供給密度ランク	42
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			46,262TJ		
	区域面積			7,121km2		

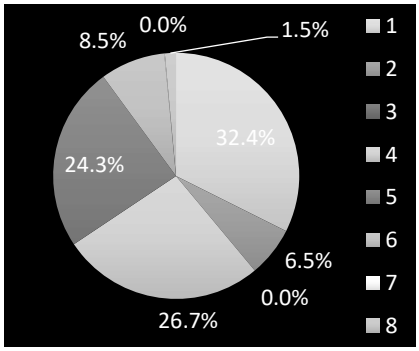
2017.3　9,835TJ　対前年比　110.0%



2016.3　8,939TJ　対前年比　112.0%



2015.3　7,984TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吾川郡仁淀川町	215.2%	1	高知市	8.513	☆1	幡多郡大月町	314.9%
☆2	長岡郡大豊町	172.7%	2	土佐市	3.759	☆2	幡多郡三原村	177.5%
☆3	高岡郡檮原町	131.8%	3	高岡郡日高村	2.552	☆3	安芸郡東洋町	155.2%
☆4	高岡郡津野町	104.7%	4	南国市	2.520	☆4	高岡郡四万十町	146.1%
5	香美市	78.2%	5	幡多郡大月町	2.355	☆5	幡多郡黒潮町	139.9%
6	幡多郡大月町	73.8%	6	安芸郡奈半利町	2.328	☆6	土佐郡土佐町	127.4%
7	幡多郡三原村	53.8%	7	香美市	2.292	☆7	室戸市	112.6%
8	宿毛市	50.2%	8	宿毛市	2.290	☆8	安芸郡安田町	105.2%
9	高岡郡日高村	43.2%	9	吾川郡仁淀川町	2.179	☆9	宿毛市	104.4%
10	安芸郡東洋町	36.0%	10	安芸郡田野町	2.085	10	高岡郡中土佐町	98.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

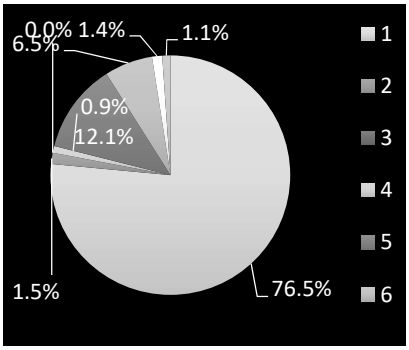
福岡県

再生可能エネルギー供給状況

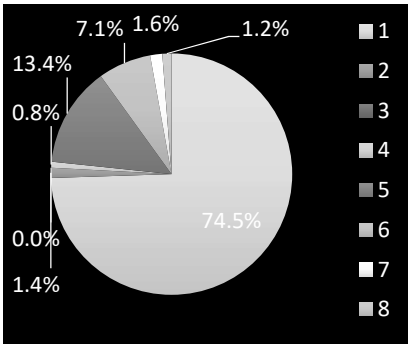
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	19,993TJ	5	26	6	76.5%
	2 風力発電	396TJ	27	29	24	1.5%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	241TJ	42	42	42	0.9%
○	5 バイオマス発電	3,169TJ	9	27	7	12.1%
	6 太陽熱利用	1,703TJ	2	20	6	6.5%
	7 地熱利用	356TJ	19	27	18	1.4%
	8.バイオマス熱利用	286TJ	30	45	30	1.1%
	合計(供給量)	26,144TJ	11			
	再生可能エネルギー自給率			8.57%	再エネ自給率ランク	37
	食料自給率			18.4%	食料自給率ランク	38
	供給密度(TJ/km^2)			5.241	供給密度ランク	8
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			305,287TJ		
	区域面積			4,989km2		

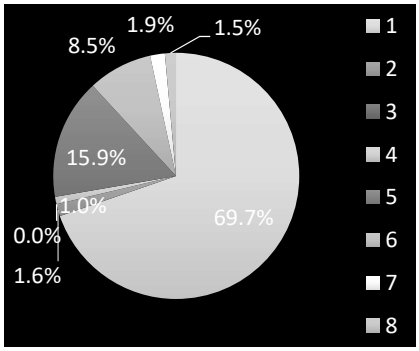
2017.3　26,144TJ 対前年比　112.9%



2016.3　23,156TJ　対前年比　118.4%



2015.3　19,554TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田川郡赤村	76.4%	1	田川郡川崎町	16.074	#N/A	#N/A	#N/A
2	田川郡川崎町	68.2%	2	大牟田市	14.740	#N/A	#N/A	#N/A
3	築上郡上毛町	54.0%	3	田川郡糸田町	13.679	#N/A	#N/A	#N/A
4	鞍手郡小竹町	48.8%	4	春日市	12.386	#N/A	#N/A	#N/A
5	田川郡大任町	46.6%	5	鞍手郡小竹町	11.523	#N/A	#N/A	#N/A
6	宮若市	46.0%	6	筑後市	10.582	#N/A	#N/A	#N/A
7	嘉麻市	42.2%	7	北九州市	10.414	#N/A	#N/A	#N/A
8	嘉穂郡桂川町	36.3%	8	糟屋郡志免町	9.853	#N/A	#N/A	#N/A
9	朝倉郡東峰村	35.1%	9	嘉穂郡桂川町	9.792	#N/A	#N/A	#N/A
10	みやま市	34.9%	10	田川市	8.950	#N/A	#N/A	#N/A

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

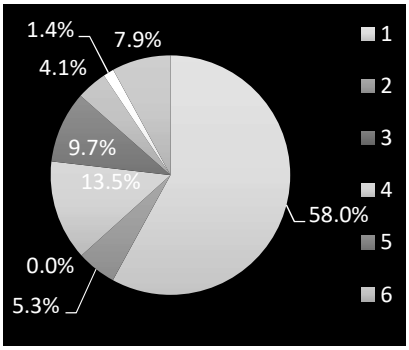
佐賀県

再生可能エネルギー供給状況

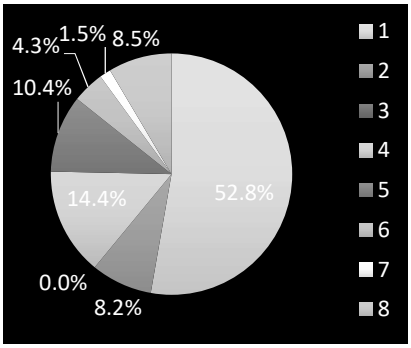
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	5,846TJ	31	12	15	58.0%
	2 風力発電	537TJ	21	16	13	5.3%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
○	4 小水力発電	1,361TJ	29	22	13	13.5%
	5 バイオマス発電	979TJ	31	9	12	9.7%
	6 太陽熱利用	414TJ	29	8	11	4.1%
	7 地熱利用	144TJ	31	23	21	1.4%
	8.バイオマス熱利用	800TJ	16	1	5	7.9%
	合計(供給量)	10,080TJ	34			
	再生可能エネルギー自給率			19.06%	再エネ自給率ランク	17
	食料自給率			82.3%	食料自給率ランク	7
	供給密度(TJ/km^2)			4.124	供給密度ランク	14
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			52,912TJ		
	区域面積			2,444km2		

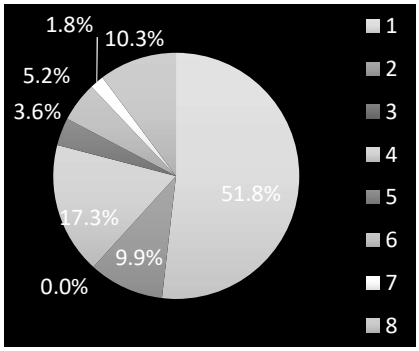
2017.3　10,080TJ 対前年比　107.0%



2016.3　9,417TJ　対前年比　120.6%



2015.3　7,807TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	伊万里市	41.1%	1	三養基郡上峰町	11.615	☆1	杵島郡白石町	401.2%
2	東松浦郡玄海町	40.7%	2	佐賀市	6.776	☆2	杵島郡江北町	170.8%
3	神埼市	37.7%	3	鳥栖市	6.068	☆3	神埼市	162.3%
4	藤津郡太良町	36.8%	4	伊万里市	5.832	☆4	藤津郡太良町	147.3%
5	三養基郡上峰町	26.6%	5	杵島郡大町町	5.816	☆5	小城市	135.5%
6	多久市	25.5%	6	三養基郡みやき町	5.251	☆6	三養基郡みやき町	129.9%
7	嬉野市	24.8%	7	神埼市	4.962	☆7	東松浦郡玄海町	129.5%
8	唐津市	21.3%	8	三養基郡基山町	4.443	8	鹿島市	94.6%
9	三養基郡みやき町	21.3%	9	東松浦郡玄海町	4.359	9	三養基郡上峰町	83.2%
10	杵島郡白石町	19.2%	10	嬉野市	3.269	10	神埼郡吉野ヶ里町	80.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

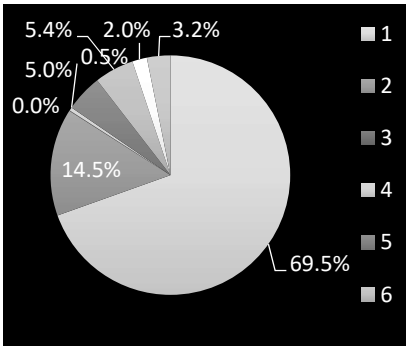
長崎県

再生可能エネルギー供給状況

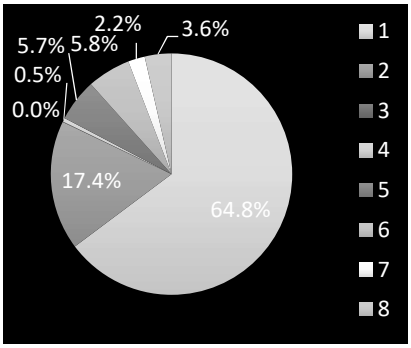
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	7,838TJ	24	16	17	69.5%
○	2 風力発電	1,636TJ	12	10	6	14.5%
	3 地熱発電	4TJ	10	10	10	0.0%
	4 小水力発電	52TJ	44	43	44	0.5%
	5 バイオマス発電	562TJ	38	37	34	5.0%
	6 太陽熱利用	603TJ	24	10	13	5.4%
	7 地熱利用	222TJ	26	24	24	2.0%
	8.バイオマス熱利用	356TJ	27	22	17	3.2%
	合計（供給量）	11,275TJ	32			
	再生可能エネルギー自給率			13.42%	再エネ自給率ランク	26
	食料自給率			44.7%	食料自給率ランク	22
	供給密度(TJ/km^2)			2.745	供給密度ランク	21
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			84,071TJ		
	区域面積			4,108km2		

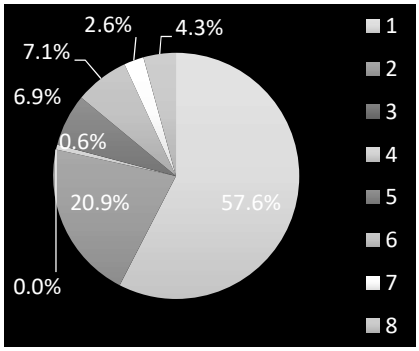
2017.3　11,275TJ 対前年比　113.7%



2016.3　9,917TJ　対前年比　122.0%



2015.3　8,126TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	平戸市	53.2%	1	西彼杵郡時津町	13.802	☆1	南松浦郡新上五島町	256.6%
2	東彼杵郡東彼杵町	36.5%	2	大村市	9.179	☆2	平戸市	200.5%
3	五島市	30.5%	3	島原市	4.728	☆3	雲仙市	158.3%
4	雲仙市	25.3%	4	北松浦郡佐々町	4.649	☆4	南島原市	112.5%
5	南松浦郡新上五島町	25.3%	5	諫早市	4.641	5	北松浦郡小値賀町	95.8%
6	西海市	23.7%	6	佐世保市	4.200	6	壱岐市	95.1%
7	松浦市	23.3%	7	平戸市	4.045	7	松浦市	88.8%
8	南島原市	21.8%	8	西彼杵郡長与町	4.009	8	東彼杵郡東彼杵町	75.8%
9	北松浦郡佐々町	21.8%	9	長崎市	3.571	9	島原市	72.1%
10	大村市	21.7%	10	雲仙市	3.017	10	五島市	69.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

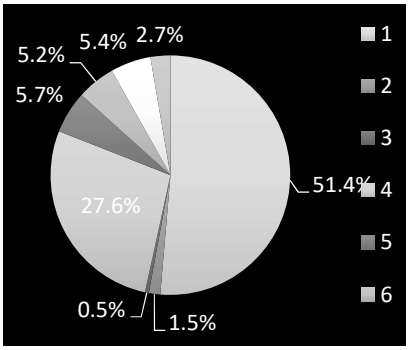
熊本県

再生可能エネルギー供給状況

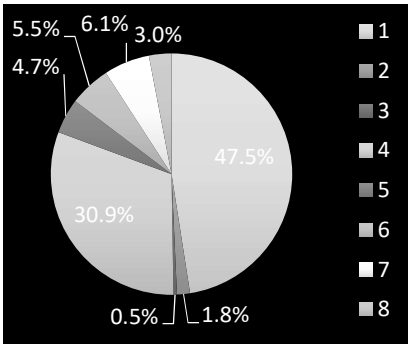
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	12,611TJ	15	11	19	51.4%
	2 風力発電	378TJ	28	23	27	1.5%
	3 地熱発電	121TJ	8	7	8	0.5%
◎	4 小水力発電	6,769TJ	5	4	5	27.6%
	5 バイオマス発電	1,399TJ	25	17	28	5.7%
	6 太陽熱利用	1,277TJ	6	3	9	5.2%
	7 地熱利用	1,336TJ	6	5	4	5.4%
	8.バイオマス熱利用	660TJ	17	12	16	2.7%
	合計（供給量）	24,551TJ	14			
	再生可能エネルギー自給率			22.79%	再エネ自給率ランク	6
	食料自給率			52.7%	食料自給率ランク	18
	供給密度(TJ/km^2)			3.308	供給密度ランク	19
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			107,781TJ		
	区域面積			7,422km2		

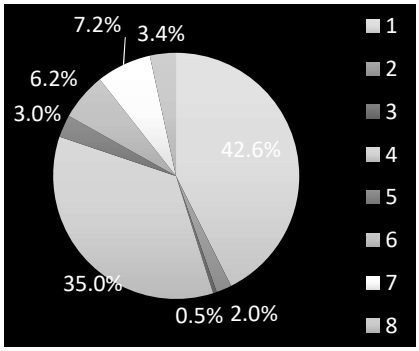
2017.3　24,551TJ 対前年比　112.4%



2016.3　21,852TJ　対前年比　113.4%



2015.3　19,272TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	球磨郡五木村	1339.2%	1	荒尾市	16.565	☆1	阿蘇郡産山村	202.1%
☆2	球磨郡水上村	829.6%	2	玉名郡長洲町	14.319	☆2	上益城郡山都町	188.1%
☆3	球磨郡相良村	245.3%	3	合志市	13.272	☆3	阿蘇郡南阿蘇村	166.5%
☆4	阿蘇郡小国町	180.3%	4	菊池郡大津町	12.223	☆4	阿蘇市	163.2%
☆5	上益城郡山都町	168.3%	5	熊本市	7.198	☆5	球磨郡あさぎり町	156.3%
☆6	球磨郡錦町	101.2%	6	菊池郡菊陽町	7.011	☆6	上益城郡嘉島町	145.0%
7	阿蘇郡西原村	93.6%	7	球磨郡錦町	6.639	☆7	球磨郡湯前町	143.3%
8	阿蘇郡産山村	72.5%	8	菊池市	6.268	☆8	球磨郡多良木町	141.5%
9	上益城郡甲佐町	66.5%	9	阿蘇郡小国町	6.241	☆9	玉名郡和水町	136.6%
10	菊池市	65.6%	10	上益城郡甲佐町	5.999	☆10	球磨郡錦町	132.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

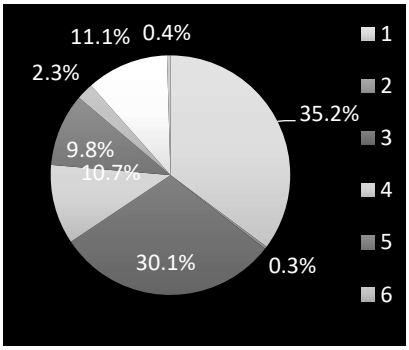
大分県

再生可能エネルギー供給状況

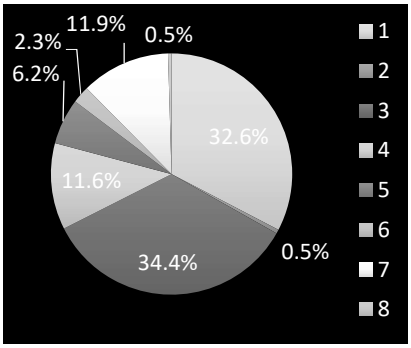
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	10,343TJ	20	8	21	35.2%
	2 風力発電	94TJ	32	31	33	0.3%
◎	3 地熱発電	8,850TJ	1	1	1	30.1%
○	4 小水力発電	3,159TJ	15	14	14	10.7%
	5 バイオマス発電	2,891TJ	11	4	10	9.8%
	6 太陽熱利用	665TJ	22	5	20	2.3%
○	7 地熱利用	3,259TJ	1	1	1	11.1%
	8.バイオマス熱利用	130TJ	38	39	39	0.4%
	合計(供給量)	29,390TJ	8			
	再生可能エネルギー自給率			37.97%	再エネ自給率ランク	1
	食料自給率			42.4%	食料自給率ランク	23
	供給密度(TJ/km^2)			4.628	供給密度ランク	9
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			77,454TJ		
	区域面積			6,350km2		

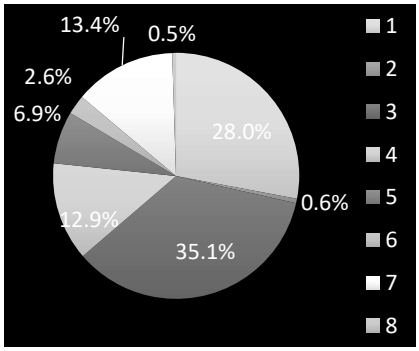
2017.3　29,390TJ 対前年比　107.8%



2016.3　27,257TJ　対前年比　111.7%



2015.3　24,399TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	玖珠郡九重町	1296.4%	1	玖珠郡九重町	36.137	☆1	竹田市	203.1%
☆2	豊後大野市	102.9%	2	別府市	17.386	☆2	玖珠郡九重町	144.7%
3	由布市	69.7%	3	大分市	9.139	☆3	宇佐市	140.4%
4	杵築市	50.9%	4	速見郡日出町	8.453	☆4	豊後大野市	133.0%
5	玖珠郡玖珠町	49.2%	5	由布市	6.513	☆5	国東市	108.2%
6	日田市	45.7%	6	豊後大野市	3.810	☆6	玖珠郡玖珠町	101.4%
7	速見郡日出町	39.2%	7	杵築市	3.087	☆7	豊後高田市	100.2%
8	国東市	35.4%	8	日田市	2.943	8	杵築市	98.6%
9	豊後高田市	32.7%	9	宇佐市	2.458	9	由布市	73.9%
10	宇佐市	32.0%	10	豊後高田市	2.174	10	佐伯市	65.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

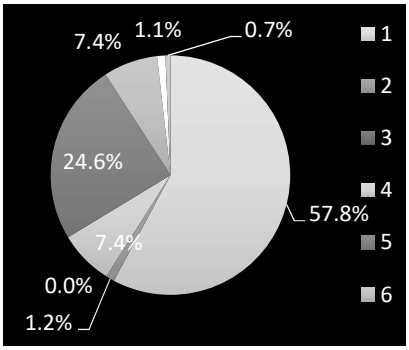
宮崎県

再生可能エネルギー供給状況

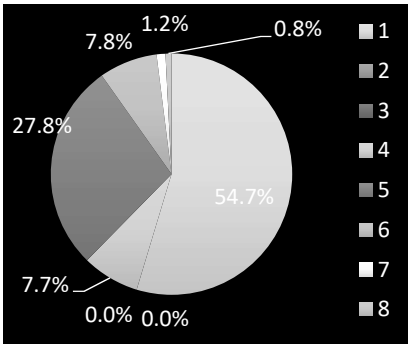
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	10,614TJ	19	2	26	57.8%
	2 風力発電	212TJ	29	25	30	1.2%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	1,350TJ	30	25	35	7.4%
◎	5 バイオマス発電	4,510TJ	7	1	8	24.6%
	6 太陽熱利用	1,352TJ	4	1	8	7.4%
	7 地熱利用	198TJ	27	22	31	1.1%
	8.バイオマス熱利用	127TJ	39	37	43	0.7%
	合計(供給量)	18,362TJ	23			
	再生可能エネルギー自給率			26.43%	再エネ自給率ランク	4
	食料自給率			56.8%	食料自給率ランク	17
	供給密度(TJ/km^2)			2.368	供給密度ランク	24
	民生＋農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)			69,559TJ		
	区域面積			7,753km2		

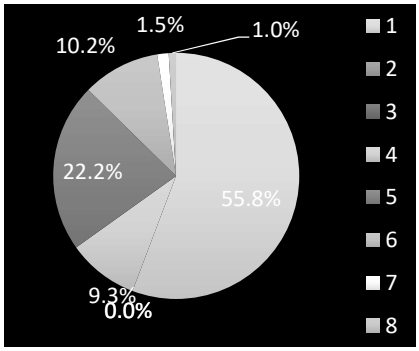
2017.3　18,362TJ 対前年比　113.4%



2016.3　16,195TJ　対前年比　124.7%



2015.3　12,989TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	児湯郡西米良村	462.2%	1	児湯郡川南町	16.148	☆1	串間市	249.4%
☆2	西臼杵郡五ケ瀬町	202.4%	2	児湯郡高鍋町	9.104	☆2	児湯郡新富町	166.1%
☆3	児湯郡川南町	168.6%	3	児湯郡都農町	7.471	☆3	児湯郡木城町	166.0%
☆4	児湯郡都農町	149.4%	4	児湯郡新富町	6.328	☆4	児湯郡川南町	162.4%
5	西臼杵郡日之影町	95.3%	5	東諸県郡国富町	6.326	☆5	えびの市	146.9%
6	東諸県郡国富町	81.3%	6	日向市	5.491	☆6	東臼杵郡美郷町	135.6%
7	日南市	64.8%	7	宮崎市	4.527	☆7	西諸県郡高原町	134.1%
8	日向市	50.9%	8	日南市	3.882	☆8	西都市	109.8%
9	東臼杵郡椎葉村	45.8%	9	都城市	3.880	9	西臼杵郡五ケ瀬町	97.8%
10	児湯郡新富町	40.5%	10	北諸県郡三股町	2.420	10	西臼杵郡日之影町	88.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

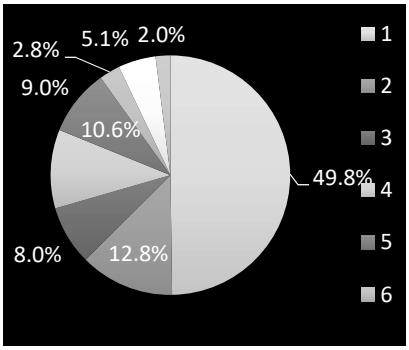
鹿児島県

再生可能エネルギー供給状況

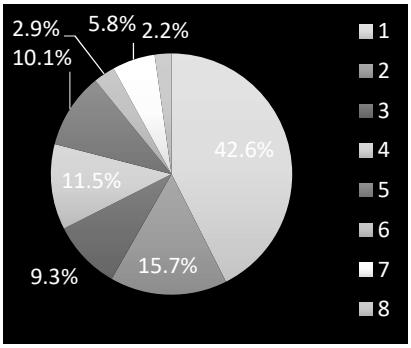
主たる再エネ種　供給比率20%以上:◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	15,467TJ	11	3	20	49.8%
○	2 風力発電	3,970TJ	4	4	4	12.8%
	3 地熱発電	2,480TJ	3	4	3	8.0%
○	4 小水力発電	3,303TJ	13	16	20	10.6%
	5 バイオマス発電	2,788TJ	12	6	14	9.0%
	6 太陽熱利用	885TJ	10	4	26	2.8%
	7 地熱利用	1,581TJ	5	4	6	5.1%
	8.バイオマス熱利用	612TJ	19	13	24	2.0%
	合計（供給量）	31,087TJ	6			
	再生可能エネルギー自給率			30.27%	再エネ自給率ランク	3
	食料自給率			78.4%	食料自給率ランク	8
	供給密度(TJ/km^2)			3.373	供給密度ランク	18
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			102,799TJ		
	区域面積			9,216km2		

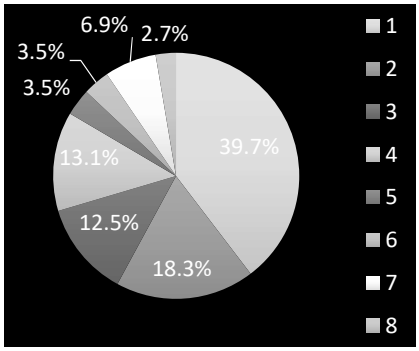
2017.3　31,087TJ 対前年比　112.9%



2016.3　27,530TJ　対前年比　119.6%



2015.3　23,013TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	出水郡長島町	159.6%	1	指宿市	10.267	☆1	熊毛郡中種子町	939.3%
☆2	肝属郡南大隅町	149.9%	2	霧島市	8.897	☆2	大島郡天城町	658.4%
☆3	姶良郡湧水町	131.3%	3	枕崎市	7.602	☆3	熊毛郡南種子町	584.3%
4	肝属郡肝付町	89.6%	4	出水郡長島町	7.367	☆4	熊毛郡南種子町	584.3%
5	南さつま市	72.1%	5	いちき串木野市	7.037	☆5	大島郡伊仙町	580.6%
6	霧島市	68.3%	6	鹿児島市	6.539	☆6	大島郡喜界町	529.0%
7	薩摩郡さつま町	65.2%	7	鹿屋市	5.640	☆7	出水郡長島町	457.3%
8	薩摩川内市	61.1%	8	姶良郡湧水町	5.331	☆8	西之表市	369.7%
9	曽於市	57.4%	9	南さつま市	5.105	☆9	大島郡徳之島町	313.7%
10	曽於郡大崎町	52.6%	10	薩摩川内市	4.999	☆10	大島郡与論町	309.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

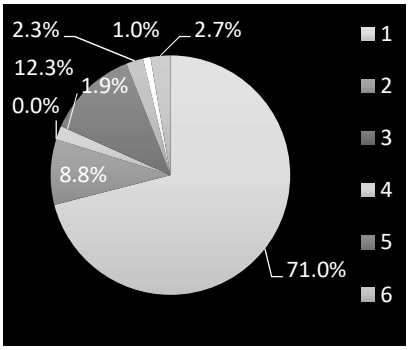
沖縄県

再生可能エネルギー供給状況

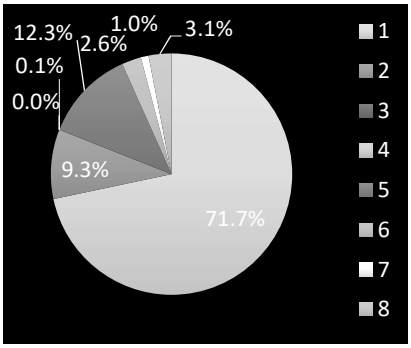
主たる再エネ種　供給比率20%以上：◎　同10%以上○

	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎	1 太陽光発電	3,657TJ	39	35	22	71.0%
	2 風力発電	456TJ	25	22	15	8.8%
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%
	4 小水力発電	95TJ	43	41	43	1.9%
○	5 バイオマス発電	633TJ	35	34	16	12.3%
	6 太陽熱利用	119TJ	42	39	35	2.3%
	7 地熱利用	51TJ	37	32	32	1.0%
	8.バイオマス熱利用	138TJ	37	40	28	2.7%
	合計（供給量）	5,150TJ	46			
	再生可能エネルギー自給率			6.16%	再エネ自給率ランク	42
	食料自給率			33.7%	食料自給率ランク	27
	供給密度(TJ/km^2)			2.256	供給密度ランク	26
	民生＋農林水産業用エネルギー需要（再エネ熱含む）			83,650TJ		
	区域面積			2,282km2		

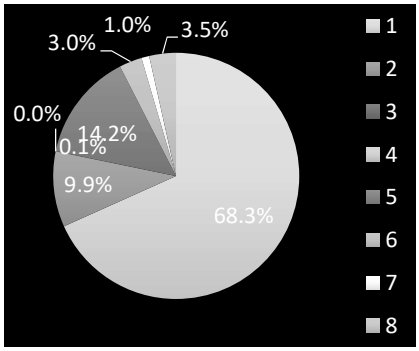
2017.3　5,150TJ　対前年比　113.9%



2016.3　4,520TJ　対前年比　115.6%



2015.3　3,910TJ



※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	国頭郡東村	114.1%	1	島尻郡南風原町	41.042	☆1	島尻郡南大東村	2033.8%
2	国頭郡大宜味村	61.2%	2	沖縄市	11.158	☆2	島尻郡北大東村	863.5%
3	国頭郡伊江村	48.7%	3	宜野湾市	10.769	☆3	島尻郡伊是名村	847.0%
4	国頭郡今帰仁村	30.6%	4	うるま市	8.002	☆4	宮古郡多良間村	713.3%
5	国頭郡国頭村	25.9%	5	浦添市	7.634	☆5	八重山郡竹富町	406.8%
6	宮古郡多良間村	22.9%	6	豊見城市	7.200	☆6	島尻郡久米島町	406.5%
7	島尻郡南風原町	19.9%	7	糸満市	6.498	☆7	宮古島市	257.7%
8	国頭郡宜野座村	19.0%	8	那覇市	6.354	☆8	島尻郡伊平屋村	256.5%
9	八重山郡与那国町	17.4%	9	島尻郡与那原町	5.495	☆9	八重山郡与那国町	164.5%
10	国頭郡本部町	15.1%	10	中頭郡北谷町	5.251	☆10	国頭郡東村	135.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生＋農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。